

# 令和 5 年度通常総会

(資料 別冊)

[令和 4 年度活動報告]

委員会活動  
支部活動

[令和 5 年度活動計画]

委員会活動  
支部活動

公益社団法人 日本山岳会

令和4年度活動報告 委員会

事業区分	事業名	内容	委員会	
<b>【公1】登山振興事業</b>				
1	秩父宮記念山岳賞	秩父宮記念山岳賞	秩父宮記念山岳賞審査	
2	海外登山の助成事業	海外登山の助成事業	海外登山助成	
3	機関誌「山岳」発行事業	「山岳」2022年 Vol.117 の発行	山岳編集	
4	インターネットによる情報提供事業	ホームページの運営	JAC 広報ホームページ運営、維持管理 支部、委員会、同好会などの広報記事や支部報の掲載 新たなサブドメインでの HP の作成（国際委員会など） 支部、委員会、同好会の HP 担当者への協力	DM
		イベントの記録および配信・公開	Zoom 等での Web 配信作業と YouTube 配信用に動画編集。総会、晩餐会、GHT2nd、オリエンテーション	DM
		サーバのセキュリティ対応	HP 担当者のセキュリティチェック レンタルサーバ会社との連携作業	DM
		SNS での広報活動	FB はじめ SNS を利用し諸行事や活動の紹介、及びイベント案内掲載	DM
		サイト「親子で楽しむ山登り」の管理と運営	会員や支部、一般の方などからの情報を基に登 山コース及び関連情報の修正を行った	こどもと登山
5	安全登山の啓発事業	山の天気ライブ授業 PJ	越後、栃木、埼玉、関西で実施した。	記念事業
		学生部クライミング&マラソン大会	恒例の学生部クライミング&マラソン大会を実施	YOUTHCLUB
		学生部雪上講習会	学生部の雪上講習会を谷川岳で実施	YOUTHCLUB
		学生部アイス&雪山安全講習会	八ヶ岳にてアイスクライミングと雪崩やナビゲーションの講習会を実施予定	YOUTHCLUB
		学生部気象講習会	オンラインで実施	YOUTHCLUB
		海外登山勉強会	ヒマラヤ遠征勉強会、アラスカ登山報告、ハイシエラクライミング講演など3回実施	YOUTHCLUB
		山の天気ライブ授業	支部開催の山の天気ライブ授業への補助	支部事業
6	安全登山の推進事業	天気予報配信	雪山天気予報を年2回配信	DM
		気象観測とデータ活用研究	上高地（山研）における気象観測システムの運用と観測データの遭難防止対策への活用研究	山研
		第11回登山教室指導者養成講習会	支部の登山教室指導者養成講習会	支部事業

令和4年度活動報告 委員会

7	登山文化の普及事業	エベレスト登頂50周年記念フォーラムPJ	エベレスト登山写真展 一般及び会員を対象にした写真展を開催した。	記念事業
		エベレスト登山記念フォーラムPJ	日本人のエベレスト登山講演会（富山県人初の登頂者、佐伯知彦氏と本部PJリーダー神長幹雄）	記念事業
		グレート・ヒマラヤ・トラバースPJ	第2回グレート・ヒマラヤ・トラバースを実施。	記念事業
		ヒマラヤキャンプPJ	ブンギ峰	記念事業
		日本・エクアドル外交関係樹立100周年記念友好登山隊	コロナ禍で予定していた、エクアドル山岳連盟14名の来日はかなわなかったが、受け入れのためのインビテーションの発行や準備活動をおこなった。	記念事業
		引き継がれる山岳際PJ	支部で開催されている「山岳祭」の記念事業としてのプロジェクト会議を3回開催した。参加支部（越後、富山、石川、福井、山梨、信濃、関西、四国、北九州、宮崎）2022年5月 全支部に山岳祭について予備調査を実施	記念事業
7	登山文化の普及事業	山岳古道調査プロジェクト	山岳古道調査プロジェクトも順調に進み、120のルートが決定した。ホームページをオープンした。パンフレットの作成と配布、寄附付き手ぬぐいを制作し、販売した。	記念事業
		「日本人のエベレスト登山」展	一般及び会員を対象にした写真展を開催した。	記念事業
		「日本人のエベレスト登山」講演会	富山県人初の登頂者、佐伯知彦氏と本部PJリーダー神長の講演会	記念事業
		フォーラム「登山を楽しくする科学XII」	一般登山愛好者対象に山岳の自然や文化の持つ科学的な側面に焦点を当て、安全で楽しい登山の普及啓蒙に資する講演会を開催	科学
		会報「山」年報「山岳」の図書紹介	毎月、刊行された山岳図書を調べて、紹介すべき図書を選択、執筆し発表。	図書
12	国際理解の促進事業	中村保氏講演の収録	海外でも著名な中村保さんがこれまで成し遂げてきた功績（特に地図の作成）を、ご自身で振り返っていただき、その内容をビデオに収録した。今後編集して一般公開予定	国際
<b>【公2】 山岳研究調査事業</b>				
1	上高地山岳研究所	上高地山岳研究所の運営1	開所、閉所作業の実施、建物・設備の保全作業（閉所後の水道本管水抜き含む）	山研
		上高地山岳研究所の運営2	上高地町会行事（水道組合総会、お船祭、閉山式、町会総会その他）参加、上高地警備隊への協力	山研
2	小規模水力発電の研究	研究施設公開	山研運営委員会と連携して自然エネルギー利用研究への取り組みと発電設備の説明を行った。	山研
		自然エネルギー利用研究	発電電力の利用モデル（蓄電、負荷設備等）構築について検討を行った。	山研
		ミニ水力発電設備の改良と保全	凍結破損したバブル交換、大雨で破損した取水口修復と固定方法の改良、老朽化したサージタンクの撤去他	山研
		研究施設公開・見学会開催	ミニ水力小委員会と連携して自然エネルギー利用研究への取り組みと発電設備の説明	山研
3	山岳図書館の運営事業	図書館巡り	長野県内の主要な山岳図書館3館を巡回、レクチャーを受ける。	図書
		山岳書の保管と充実	新刊図書の充実は図れたが、利用者への便宜供与はコロナ禍のため入場制限せざるを得なかった。	図書
4	資料映像研究	第26回全国山岳博物館連絡会議	11月26日に山岳会ルーム集会室において全国の連携館11館と情報交換、収蔵資料紹介、展示協力打合せ等を行なった。	資料映像
		デジタルミュージアムに向けてのコンテンツの作成	収蔵品、人物、遠征隊等の資料調査、資料のデジタル化等のデジタルミュージアム開設に向けてのコンテンツを作成した。	資料映像

令和4年度活動報告 委員会

4	資料映像研究	102 収蔵室の環境改善	・1月、収蔵品のうち未燻蒸品の追加燻蒸を実施（全50点＋写真、書簡資料）。 ・トランクルームを借用し、所属絵画、山用具等約50点をレンタルルームへ収蔵。	資料映像
		収集資料の収集、整理、保存、修繕	・大判プリンター、スキャナー等を整備 ・絵画資料の額等を修繕 ・所蔵資料のデータベース化（写真付きリスト）を進めた	資料映像
5	博物館等での委託展示	委託展示および貸出し	日本山岳会等のエベレスト遠征隊パネル展示品を作製し、連携博物館（富山県立山カルデラ砂防博物館）にて、2022年10月4日から12月18日までの期間、特別展として展示に供した。	資料映像
7	登山道調査等国土地理院との連携事業	登山道調査等国土地理院との連携事業	国土地理院へ情報を提供するため支部連絡会議において各支部へ登山道変化情報提供について説明を行った。	国土地理院WG
<b>【公3】 山岳環境保全事業</b>				
3	自然保護の啓発活動	「山岳写真データベース」の運用	山岳環境の変化を検討する基盤となる「山岳写真データベース」の運用を行う。	自然保護
		自然観察会・学習会	南アルプスのリニア現場視察	自然保護
		山岳環境保全に関する勉強会	「山岳団体自然環境連絡会」構成団体として勉強会を共同開催する。	自然保護
		探索山行	山岳の自然や文化などを訪ね、山岳の自然や文化に関する科学的知見を深める	科学
		研修山行	探索山行の短縮版。日帰り可能な山岳の自然や文化などを訪ね、山岳や自然に関する科学的知見を深める	科学
<b>【共1】 会員向けの事業</b>				
4	交流・懇親	年次晩餐会	令和4年度年次晩餐会	総務
		グッズ販売	グッズの販売	総務
		新入会員オリエンテーション	新入会員オリエンテーションを開催した。	総務
		同好会連絡会議	同好会連絡会議を開催した。	総務
		晩餐会記念懇親山行の実施	晩餐会の翌日（12月4日）に会員の親睦を目的に山行を実施した。	山行
		各種親睦山行の実施	会員ニーズに応える各種の山行を企画、実施した。年間5回実施。	山行
5	情報発信	会員のメールサービスの維持管理	MLの管理（掲載と削除、記録）	DM
		メルマガ配信	メルマガ「日本山岳会だより」発行（本編31号発行、その他「訃報」を発行）	DM
		JACメール管理	JACメールサービス維持管理（JAC委員会、支部、同好会の会務メールサービス）	DM
		情報発信	「さんけんブログ」の運営	山研
		会報「山」の編集・発行	毎月20日、会報「山」（1色刷り、約4,500部印刷）を編集、発行する。ページ数は経費削減のため20ページ以内に収めている。また、1月、4月、7月、10月号には「YOUTH CLUB 山」（1色刷り4ページ）を同封、若手会員向けに情報提供している。なお、会報は新入会員獲得のためのツールとしても活用できるので、入会の可能性がある一般登山者にも興味を持ってもらうようは紙面づくりを心掛けている。一方、「Y C 山」を年4回発行し、JACにおける若手会員の活動ぶりを紹介、入会希望者にアピールしている。	会報編集
6	会員増加への取り組み	入会検討者への説明会の開催	説明会を行った。Zoom。延べ39名	総務委員会
		特別事業補助金	2023年度特別事業補助金申請受付・審査・理事會報告	支部事業
		第12回登山教室指導者養成講習会	支部の登山教室指導者養成講習会	支部事業

## 令和4年度活動報告 支部

★支部の事業別活動および山行については、ホームページ「活動紹介」に掲載します。

北海道支部	
山岳古道調査	① 120周年のプロジェクトで選ばれた北海道内の山岳古道の現地調査
	② 主催：北海道支部
	③ 福島町「殿様街道」 増毛町「増毛山道」 札幌市・喜茂別町「本願寺道路」 石狩市「濃屋山道」
	④ 5月～9月
	⑤ 会員・会友のべ30名参加
	⑦ 参加者ガソリン代、高速料金補助等で約10万円
	大雪山高山植物盗掘防止パトロール
② 北海道支部と北海道生活環境部の共催	
③ 大雪山国立公園内の夏山登山道周辺	
④ 2022年6月1日～10月10日	
⑤ 会員・会友30名参加	
⑥ 支部通信、支部のメーリングリスト	
⑦ 事務経費、参加者山岳保険料助成等で約35万円（道庁から業務委託料として全額補助）	
⑧ 2022年度実績30名のパトロール員がのべ125日活動	
山のトイレ整備事業	① 十勝連峰美瑛富士避難小屋に夏山シーズンに開設される携帯トイレブースの点検清掃活動
	② 主催：美瑛富士トイレ管理連絡会（道内の山岳9団体で結成、支部もメンバー） 協力：環境省ほか
	③ 美瑛富士避難小屋とその周辺の野営指定地
	④ 6月下旬～9月下旬 おおむね1週間ごとに各団体1回持ち回りで活動実施 支部は7月17～18日実施
	⑤ 2022年度北海道支部からは会員3名参加
	⑦ 参加者ガソリン代等補助 約1万円
	情報発信
④ 2022年4月1日発行	
⑦ 印刷製本代に165,000円	
⑧ 約300部印刷、会員、会友、本部と全国の各支部にも送付	
情報発信	① メーリングリストによる会員同士の情報交換、共有
	⑦ 約3000円（サーバー利用料）
青森支部	
白神山地ブナ林再生事業	① 不成績スギ造林地を、ブナを主とする混交林の森にもどす。森の再生事業を通して白神山地の自然を楽しむ環境保全の思想の普及啓蒙を図る
	② 主催支部 / 協力津軽森林管理署
	③ 白神山地（奥赤石ゲート内）
	④ 6月25～26日
	⑤ 会員参加者7名 / 一般参加者10名
	⑥ 会報「山」（年2回）、支部ホームページ
	⑦ 15,619円（ガス代、食費補填）
	⑧ 参加費500円 / 人
八甲田山岳スキー遭難防止対策用誘導ポール設置事業	① バックカントリースキー各コースにおける遭難防止対策用誘導ポールの設置
	② 主催八甲田振興協議会山岳スキー振興部会 / 事務局青森市経済部観光課 / 協力青森県各山岳団体、自衛隊、青森県警察機動隊
	③ 北八甲田（バックカントリースキーコース）
	④ 3月1日～3月2日、3月28日～3月30日（30日予備日）
	⑤ スタッフ1名（青森市役所職員） / 会員参加者5名 / 一般参加者約20名 / 自衛隊・機動隊約30名
八甲田山登山道整備ボランティア	① 北八甲田山系の登山道維持活動
	② 主催青森県観光国際戦略局観光企画課 / 協力青森県各山岳団体
	③ 八甲田山（各団体ごとに整備区域を設定）
	④ 7月2日、8月27日
	⑤ 会員参加者11名 / 青森県内山岳団体128名（延べ人数）

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

岩手支部	
山岳古道調査	①④秋田街道、⑥仙北街道 ④④ 5月28日、11月3日 ⑥ 8月11日、10月30日 ⑤④ 参加者29名(秋田支部と合同) ④ (別ルート) 参加者10名(秋田支部と合同) ⑥ (前半) 参加者7名 ⑥ (後半2班) 参加者6名
	①正岡子規の痕跡を偲んで歩いた。往復16km ③横手市の黒森山をこえて岩手県西和賀町まで ⑤ 17名
	①御所野縄文遺跡群、大珪化木の観察、二つ森を調査 ③一戸町御所野縄文遺跡群、大珪化木、二つ森(621m) ⑤ 12名
清掃登山、環境保全	①方面森の登山路整備を目的に清掃登山 ⑤ 11名
岩手山8合目避難小屋管理	①岩手県山岳スポーツライミング協会が管理している岩手山避難小屋に燃料食糧の荷上げ、清掃、 ⑤山岳パトロールの活動に、11名の会員が参加
月例山行	④毎月1回、月例山行を実施した。 ⑤参加者数は各回、支部会員10数名
支部報「岩手支部通信」発行	①支部報「岩手支部通信」第55号(年1回) ⑦発行回数を減らし、記事を簡潔にするなどして経費を節約
その他	今年度から支部会費の徴収は取りやめにした。
宮城支部	
登山教室	①登山に関心のある県民を募り、登山を実施した。 ②宮城支部 ③南蔵王、泉ヶ岳 ④7月10日、11月13日 ⑤8名、16名 ⑥新聞、支部Web、メール配信
	①県内の登山に関心のある親子を募り、登山を実施した。 ②宮城支部 ③深山 ④6月4日、10月16日 ⑤11名、6名 ⑥新聞、支部Web、メール配信
	①選定された5ヶ所の古道踏査 ②宮城支部 ③5古道(栗駒古道、出羽仙台街道、関山街道嶺渡、二口街道、蔵王古道) ⑤7名、郷土歴史家 ⑥支部Web、メール配信
支部月例山行	①登山教室、親子登山教室開催月以外の月に実施した。 ②宮城支部 ③虎捕山、小東岳、後烏帽子岳、神室岳、鷹ノ巣山、白沢五山 ④4月17日、6月26日、8月27日、10月1日、2月5日、3月26日 ⑤13名、5名、8名、6名、6名、12名 ⑥支部Web、メール配信
宮城・山形支部交流会	①両支部の親睦交流を図った ②宮城支部・山形支部 ③蔵王頂上レストハウス(蔵王山) ④7月16日 ⑤宮城支部(5名)、山形支部(7名) ⑥支部Web、メール配信
仙台市内小学校登山支援	①仙台市内の小学校が実施する泉ヶ岳登山を支援した。 ②仙台市内各小学校 ③泉ヶ岳 ④6月16日、6月20日、6月29日、7月7日、8月22日、10月20日、10月24日、11月8日 ⑤生徒(50名から200名)、1から2名(支援参加)

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和4年度活動報告 支部

山岳古道調査特別委員会	①全国山岳古道調査の進捗譲許の把握、今後の予定についての打ち合わせ
	②宮城支部
	③仙台市施設
	④5月18日、11月3日、2月2日
	⑤9名
	⑥支部Web、メール配信
<b>秋田支部</b>	
太平洋山歩道整備	①太平洋山歩道整備 二手ノ又登山口～前岳～中岳
	④10月29日
	⑤参加者9名（会員外1名）
山岳古道調査	①a秋田街道、b白木峠、c鳥海山古道
	④a5月5日、5月28日、11月3日、b5月21日、c10月17日
	⑤a5月5日 参加者3名、 b5月21日 参加者18名（会員外8名） a5月28日 参加者29名（秋田支部11名 岩手支部18名） c10月17日 参加者7名（本会1名 会員外3名） a11月3日 参加者11名（秋田支部6名 岩手支部5名）
	①太平洋山の二手ノ又登山口および前岳山頂ベンチ補修
	④10月2日 二手ノ又登山口ベンチ補修 11月11日 前岳山頂ベンチ補修
太平洋山前岳ベンチ補修	⑤10月2日 参加者2名 11月11日 参加者5名
	④10月2日 参加者2名 11月11日 参加者5名
支部報「秋田山岳」発行	①「秋田山岳」第122号、第123号、第124号、第125号 4回発行
	④第122号5月発行、第123号7月発行、第124号10月発行、第125号1月発行
支部山行	①春山行
	③白木峠
	④5月21日
	⑤参加者18名（会員外8名）
	①秋山行
山形支部	③乳頭温泉郷散策
	④10月1日
	⑤参加者27名（会員外12名）
	①山岳展望図（山形市の大岡山から朝日連峰・月山・葉山）を作成し、児童・生徒へ配布し地元の山に対する理解を深め山に親しんでもらう。
	②支部主催/協力 山形県高等学校登山専門部 天童市立蔵増小学校
「学校から見える山」贈呈事業	③山形県高等学校登山新人大会（遊佐町しらい自然館）/ 天童市立蔵増小学校
	④高体連登山部 10月8、9日 / 蔵増小学校 10月28日
	⑤高体連登山部 贈呈側支部会員2名 顧問・山岳部員合計250名へ贈呈 / 蔵増小学校 支部会員2名 校長に教職員・児童分として120部を贈呈
	⑦約30万円
	①「山の日」推進事業として、支部で作成してきた「学校から見える山」の各種展望図を展示し、県内の山の魅力をアピールする。
	②第6回「山の日」全国大会やまがた2022実行委員会主催の歓迎フェスティバルに支部が展示協力
	③やまぎん県民ホール前広場
「学校から見える山」展示	④8月11日
	⑤会員参加者6名 一般見学者200名程度
	⑥実行委員会によるウェブ、チラシ、新聞、自治体広報誌等に告知
	⑦約1万円
	⑧本部会報9月号に掲載
	①蔵王古道 宝沢口～熊野岳の調査を実施
	②支部
	③蔵王 宝沢口～熊野岳 山形山岳所有山小屋泊
⑤講師 山口勝美氏（山形県自然公園管理員 蔵王山岳インストラクター協会会員）	

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和4年度活動報告 支部

公益清掃登山	①鳥海山の鶴間池及び滝の小屋コース（河原宿）までの清掃及び歩行を妨げる木の枝などの撤去
	②支部
	③鳥海山の鶴間池及び滝の小屋コース（河原宿） 山雪荘宿泊
	④10月1日～2日
	⑤支部会員14名
環境調査活動登山	⑦1人2千円
	①樹木・植生に関する被害状況の調査・確認を目的とした登山を実施
	②支部
	③蔵王地蔵山周辺
	④5月21日
福島支部	⑤支部会員13名
	⑦1人2千円
	齋藤ふれあい山登山
	①齋藤山登山を通して自然に親しみ参加者と地域住民や日本山岳会会員との交流を含め地域の活力アップ及び日本山岳会のPRと会員増強につなげる。
	②南会津町商工観光課、日本山岳会福島支部
	③南会津町 齋藤山(1,278m)
	④令和4年10月16日
⑤会員8名、町関係者20人程度、一般参加350名程度	
茨城支部	⑥南会津町ホームページ、地元地方紙
	⑦17,400円(交通費)
	第72回 講演会
	①「県北ロングトレイル活動状況報告」 支部会員を対象に講演会を開催した（コロナ禍一般不可）
	②茨城支部・主催
	③県南生涯学習センター講座室
	④令和4年4月9日（土）
⑤茨城支部会員・和田幾久郎 氏	
第73回 講演会	⑥支部メール・コミニティ誌等
	⑦会場費 約2000円 と講師謝礼5000円
	①「茨城の山事典の第2版について」 支部会員を対象に講演会を開催した
	②茨城支部・主催
	③県南生涯学習センター講座室
	④令和4年6月11日（土）
	⑤茨城支部会員・酒井國光 氏
⑥支部メール・コミニティ誌等	
第74回 講演会	⑦会場費 約2000円 と講師謝礼5000円
	①「神仏習合の面影を残す五箇山白山宮の報告」 支部会員を対象に開催した
	②茨城支部・主催
	③県南生涯学習センター講座室
	④令和4年9月10日（土）
	⑤茨城支部会員・長岡正利 氏
	⑥支部メール・コミニティ誌等
第75回 講演会	⑦会場費 約2000円 と講師謝礼5000円
	①「猛暑、大雨、台風、大雪、温暖化で激化する異常気象」 支部会員対象に開催した
	②茨城支部・主催
	③県南生涯学習センター講座室
	④令和4年11月12日（土）
	⑤茨城支部会員・清水輝和子 氏
	⑥支部メール・コミニティ誌等
第76回 講演会	⑦会場費 約2000円 と講師謝礼5000円
	①「山岳文化の一側面～ 自著の限定本を通して～」 支部会員を対象に開催した
	②茨城支部・主催
	③県南生涯学習センター講座室
	④令和5年1月14日「土」
	⑤茨城支部会員・酒井國光 氏
	⑥支部メール・コミュニティ誌等

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他



栃木支部	
親子登山教室	①親子を公募して、安全登山のための教室を開催予定だったが、コロナ禍のため直前中止
	②栃木支部
	③奥日光(高山)
	④令和4年7月23日
	⑤講師・スタッフは支部会員10名 参加予定者は親子6組15名であった。
	⑥新聞、支部のWebなど
	⑦準備費用で13,000円
	⑧栃木県教育委員会、日光市教育委員会の後援
栃木県山岳遭難防止協議会	①山岳遭難防止のための協議会
	②協議会の構成員・役員として参加
	③栃木県庁
	④令和4年6月10日、8月3日
	⑤支部長以下役員が出席
	⑥栃木県広報誌、支部のWebなど
	⑦特になし
	⑧栃木県の山のグレーディング改訂作業
「山の講演会」	①登山文化の普及のための講演会(登山と野鳥観察について)
	②栃木支部
	③宇都宮市(コンセーレ)
	④令和5年2月26日
	⑤講師: 刑部節、支部会員・一般参加者 60名
	⑥新聞、支部のWebなど
	⑦22,000円
	⑧特になし
海外登山の集い	①「ヒマラヤの集い」JAC グレートヒマラヤトラバースの報告
	②栃木支部
	③宇都宮市(コンセーレ)
	④令和5年3月21日
	⑤講師: 松田宏也、支部会員・一般参加者 20名
	⑥新聞、支部のWebなど
	⑦44,000円
	⑧特になし
栃木県「山の日」協議会	①栃木県「山の日」の講演会とシンポジウム
	②協議会の構成員・役員として参加
	③栃木県庁
	④令和5年3月4日
	⑤講師: 久保田賢次、パネリスト6名、支部会員・一般参加者等60名参加
	⑥新聞、栃木県広報誌、支部のWebなど
	⑦支部負担金はなし
	⑧コロナ禍での登山の状況と今後の課題をテーマに開催した。
山岳古道調査	①栃木支部の担当古道を再度調査した。別紙様式1-3参照
	②栃木支部
	③古峰ヶ原、那須・大峠、会津中街道、西沢金山
	④7月17日、9月4日、9月5日、9月28日、10月27日
	⑤支部プロジェクト委員
	⑥支部のWebなど
	⑦おおよその経費 50,000円
	⑧120周年記念事業
日光清掃登山	①日光山域の清掃登山
	②栃木県山岳・スポーツライミング連盟との共催
	③開催場所 日光湯元温泉・高山
	④令和4年7月3日
	⑤支部会員9名、関係山岳団体の会員約120名
	⑥新聞、自治体広報誌、支部のWebなど
	⑦特になし
	⑧「山の日」事業として実施

凡例: ①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

那須クリーンキャンペーン	①那須山域の清掃登山
	②栃木県山岳・スポーツクライミング連盟との共催
	③那須岳
	④令和4年9月4日
	⑤支部会員13名、関係山岳団体の会員約100名
	⑥新聞、自治体広報誌、支部のWebなど
	⑦特になし
	⑧「山の日」事業として実施
山の天気ライブ授業	①山の天気講座(120周年記念事業)
	②日本山岳会、主管 栃木支部
	③高原山山麓(ミツモチ山)
	④令和4年10月1日～2日
	⑤講師：猪熊隆之、支部会員8名、一般の参加者13名計20名
	⑥新聞、自治体広報誌、支部のWebなど
	⑦12,000円 講師謝金・交通費はJAC本部から支出
	⑧120周年記念事業
<b>群馬支部</b>	
ぐんま山フェスタ2022	①群馬県を中心とした山岳資源やアウトドアの魅力発信、認知度向上を主な目的
	②主催：ぐんま山フェスタ実行委員会 共催：日本山岳会群馬支部、群馬県山岳連盟、群馬県勤労者山岳連盟
	③ピエント高崎
	④2022年11月26日、27日
	⑤スタッフ6名程度/会員参加者10名程度/一般参加者2,500名
	⑥Webページ
山の日イベント in 谷川岳	①谷川岳周辺の登山及び自然観察
	②主催：群馬県山岳団体連絡協議会 協力：日本山岳会群馬支部
	③谷川岳周辺
	④8月11日
	⑤スタッフ10名程度/一般参加者20名
	⑥Webページ
自然観察会	①親子自然観察会
健康登山塾	①健康に視点を置いた登山教室
	②主催：日本山岳会群馬支部
	③一般広報誌による誌面登山塾
	⑤スタッフ3名程度
	⑥一般広報誌配布による
ぐんま県境トレイル安全等調査	①谷川岳トマノ耳～平標山までの登山道安全調査
	②群馬県
	③トマノ耳～平標山
	④7月、8月、9月、10月まで各月1回
	⑤各回1～2名
	⑦県費負担
登山技術講習会	①安全登山に関する研修会
	②日本山岳会群馬支部
	③前橋市中央公民館、その他現地
	④2022年8月、9月、1月、2月
	⑤スタッフ5名/会員10名
	⑥会員用グループメール
	⑦15,000程度
<b>埼玉支部</b>	
総会	①2022年度通常総会
	②埼玉支部
	③埼玉会館
	④4月10日(土)
	⑤出席者29名、委任状は72名で開催(現在の会員数124名)

令和4年度活動報告 支部

埼玉支部委員会	①各委員会の事業計画の進捗状況並びに本部、関連団体からの要請事案について、審議・承認、等を実施 ④毎月開催 ⑤支部長・副支部長・支部委員・事務局長・会計・評議員が出席
ふれあい登山	①大久保春美記念「第12回ふれあい登山」 ②埼玉県障害者スポーツ協会と共催 ③寄居町の鐘撞堂山を巡る周回コース ④4月3日(日) ⑤参加者66名(障がい者+付き添い30名含む)
自然観察会	①春の観察会 ②埼玉支部自然保護委員会 ③大高取山 ④5月15日(日) ⑤参加者28名
講習会	①「ハイキングレスキュー講習会」瀬藤武氏(SMSCA)講師 ②埼玉支部安全登山委員会 ③飯能市・天覧山周辺 ④6月4日(土) ⑤参加者14名(一般2名)
山の日講演会	①大久根茂氏「峠歩きは面白い」 ②埼玉支部山岳古道調査プロジェクト主催、 ④8月11日 ⑤参加者49名、一般26名(埼玉山岳・スポーツクライミング協会からも参加)
講演会	①高尾グリーンセンター森づくり研修会と自然観察会 ④10月15日(土)～16日(日) ⑤自然保護委員会から7名が参加
「山の天気ライブ」	①日本山岳会120周年記念事業「山の天気ライブ」(講師に猪熊隆之氏) ②埼玉支部安全登山委員会 ④11月19日(土)～20日(日) ⑤参加者19日:35名、20日:17名
秋の観察会	①講師は吉田寛治会員と松本敏夫会員が担当。 ②埼玉支部自然保護委員会 ③大高取山 ④11月27日(日) ⑤参加者:20名(一般3名)
安全登山講演会	①「安全登山講演会」(講師:高妻潤一郎氏) ②埼玉支部安全登山委員会 ④12月8日(水) ⑤参加者:47名
指導者養成講習会	①令和4年度第12回登山教室指導者養成講習会 ④3月18日(土)～19日(日) ⑤参加者:4名
月例山行	①a4月、b5月、c6月、d9月、e10月、f11月、g12月、h2月、i3月 ③a榛名山塊の水沢山、b那須茶臼岳、朝日岳、三本槍岳、c奥多摩の浅間嶺、d立山(テント泊)、e高水三山、f荒船山、g丹沢山塊の鍋割山、h子の権現から浅見茶屋を巡るコース、i高尾山縦走 ④a4月16日(土)、b5月28日(土)～29日(日)、c6月11日(土)、d9月17日(土)～18日(日)、e10月22日(土)、f11月5日(土)、g12月4日(日)、h2月4日(日)、i3月11日(土) ⑤a参加者:10名、b参加者:8名、c参加者:5名、d参加者:5名、e参加者:10名、f参加者:10名、g参加者:9名、h参加者:7名、i参加者:11名
山行リーダー勉強会	①山行リーダー勉強会:補助ロープワーク入門として、フィッタクスロープ・結びの基本を学んだ ④4月17日(日) ⑤参加者:2名
平日山行	①平日山行 ③a山梨県の日向山、b富士スバルライン3合目から5合目までの富士山麓 ④a4月20日(水)、b10月13日(木) ⑤a参加者9名、b参加者:8名

凡例:①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和4年度活動報告 支部

大野アルパイン道場	①③岩稜帯の歩き方・三点支持、③フリクションノットと懸垂下降訓練、③アイゼントレーニング ③④阿寺の岩場、④平戸の岩場 ④⑤5月7日(土)、⑤10月22日(土)、⑤11月26日(土) ⑤⑥参加者:5人、⑥参加者:5名、⑥参加者:8名
埼玉50山	①埼玉50山 ③④白石山(和名倉山)、④武甲山、④奥多摩の蕎麦粒山、④大高取山、鼻曲山、越上山、顔振峠から吾野と黒山に分散下山 ④⑤7月2日(土)~3日(日)、⑤9月10日(土)、⑤11月19日(土)、⑤2月11日(土) ⑤⑥参加者:5名、⑥参加者:5名、⑥参加者:5名、⑥参加者:11名
沢登り	①沢登り ③兵の沢 ④8月20日(土) ⑤参加者:3名
秋山山行	①秋山山行 ③甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳 ④10月1日(土)~2日(日) ⑤参加者:5名
忘年山行・忘年懇親会	①忘年山行・忘年懇親会 ③天覧山から多峯主山 ④12月17日(土) ⑤参加者:山行24名、懇親会20名
新入会員のウェルカム山行	①新入会員のウェルカム山行 ③鐘撞堂山 ④1月14日(土) ⑤参加者:19名(内、新人9名)
四季の山・冬山	①四季の山・冬山 ③上州武尊山 ④3月5日(日) ⑤参加者:5名
山岳古道調査	①④『あまでら道(子の権現道)』一平九郎の辿った跡を訪ねて、④【秩父往還】落合一宮平一大久保一鶴平、④【秩父往還】三富~雁坂峠~川又、④【秩父往還】三峯参詣道(三峰口駅~強石~大達原~大輪) ②埼玉支部山岳古道調査プロジェクト ③④あまでら道、④~④秩父往還 ④⑤4/30(土)⑤5/21(土)、29日(日)、⑤11/5(土)~11/6(日)、⑤2/26(日) ⑤⑥5名参加、⑥7名参加、⑥5名参加、⑥9名参加
支部報の発行	①埼玉支部報の36号、37号、38号発行 ④36号(6月)、37号(11月)、38号(3月) ⑦オンライン導入、ホームページの活用
<b>千葉支部</b>	
房総の山復興プロジェクト(登山道整備)	①2019年の台風被害が残る房総の山の登山道の整備 ②支部主催と千葉県山岳・スポーツライミング連盟と千葉県勤労者山岳会と協力 ③房総の山5か所(人骨山、嵯峨山、伊予ヶ岳、富山、房州アルプス) ④2022年11月から2023年3月にかけて9回 ⑤参加者のべ64人 ⑦工具・材料費・交通費合計80,000円 ⑧特別事業補助金事業
房総の山復興プロジェクト講演会	①プロアドベンチャーレーサー田中陽希氏を招いて8月11日の山の日に講演会をおこなった ②千葉県山岳・スポーツライミング協会、千葉県勤労者山岳連盟と共催 ③千葉市民会館 ④8月11日 ⑤参加者641人 ⑥新聞、Web ⑦講演料、会場費、パンフレット等で約1,200,000円(入場料収入で賄った)

凡例:①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

東京多摩支部	
新入会員歓迎ハイ ク	①新入会員との歓迎ハイキング・懇親会
	②総務委員会・奥多摩 BC 委員会
	③奥多摩
	④4月3日
	⑤総務委員会
	⑦4,800円
支部総会	①東京多摩支部総会
	②総務委員会
	③国分寺リオンホール
	④5月15日
	⑦88,000円
支部オリエンテー ション	①新入会員への支部・委員会の説明
	②総務委員会
	③武蔵境の萌え木ホール
	④6月29日
	⑤各委員会の委員長、委員
	⑦9300円
講演会	①高尾山薬王院貫主佐藤秀仁氏を招いて一般及び支部会員を対象に講演会を開催。
	②支部主催
	③国分寺市立 cocobunji プラザ リオンホール
	④2023年3月25日(土)
	⑤講師1名/スタッフ15名/会員参加者,一般参加者合計154名
	⑥支部報、HP、
	⑦70000円
登山教室第8期補 講	①登山教室第8期生補講
	②東京多摩支部山行委員会
	③棒ノ折山(奥多摩)
	④5月21日
	⑤山行委員2人、講習生4人
	⑧登山教室PTから補講実施の依頼を受け、山行委員会として補講を実施した。
登山教室第8期補 講	①登山教室第8期生補講
	②東京多摩支部山行委員会
	③雲取山(奥多摩)
	④2022年9月17日～18日
	⑤山行委員4人、会員4人
	⑧登山教室PTから補講実施の依頼を受け、山行委員会として補講を実施した。
奥多摩 BC の運営 と利用の活性化	①8～11月 月2回オープンし登山者に日本山岳会と東京多摩支部のPR活動
	②東京多摩支部 奥多摩 BC 運営委員会
	③奥多摩 BC
	④2022年8月から11月第二日曜と第四土曜 計6日
	⑤来場者 一般・会員
	⑥支部 HP
	⑦交通費 2名
納涼会と花火鑑賞 会の開催	①羽黒三田神社夏祭りとは中止になったが、規模を縮小してハイキングのみにし、終了後は BC にて缶ビールでの懇親会
	②奥多摩 BC 運営委員会
	③奥多摩湖周辺散策 奥多摩 BC
	④2022年8月14日(土)
	⑤会員5名
「秋の芋煮会」と 奥多摩散策	①奥多摩ハイキングと会員懇親の「芋煮会」を河原にて開催。
	②奥多摩 BC 運営委員会
	③奥多摩 BC
	④2022年10月29日(土)
	⑤会員23名 南水川自治会2名

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和4年度活動報告 支部

初詣山行と奥多摩BC ルーム開き	①地元の氏神様に初詣し、そのあとに新しい年を祝ってBCにて「新春懇親会」を開く ②奥多摩BC運営委員会 ③奥多摩BC ④2023年1月8日(土) ⑤会員14名 南氷川自治会2名
「山の日」PR活動	①8月11日の「山の日」PR活動を奥多摩駅前で行い、またBCにも横断幕をだした。 ②奥多摩BC運営委員会 ③奥多摩駅 ④2022年8月11日(木) ⑤委員4名
御岳山レンジョウマ観察会	①一般の人を募集し、自然環境に触れ親しみと癒しを楽しんでいただく。 ②東京多摩支部 自然保護委員会 ③御岳山 ④8月17日 ⑤講師・スタッフ6名、一般7名、計13名
野火止用水歴史環境保全地域での自然観察会	①東京都野火止用水歴史環境保全地域(小平市中島町)、玉川上水、野火止用水、都立薬用植物園を自然観察 ②東京都多摩支部 野火止保全活動PT ③東京都野火止用水歴史環境保全地域(小平市中島町)、玉川上水、野火止用水、都立薬用植物園 ④4月16日 ⑤講師・スタッフ7名、会員3名、計10名
野火止用水歴史環境保全地域の保全活動	①東京都野火止用水歴史環境保全地域(小平市中島町)で保全活動 ②東京都多摩支部 野火止保全活動PT ③東京都野火止用水歴史環境保全地域(小平市中島町) ④定例および追加活動24回、運営会議10回、Zoom開催7回
三ツ峠アツモリソウ保護活動	2022年6月19-20日、13名(他支部会員1含む)、除草作業および防鹿柵修理 2022年11月12-13日、8名(他支部会員1含む)、種蒔き ③三ツ峠山
山行委員会登山技術講習	山行4回
登山技術講習	山行4回
定例山行	山行13回
平日山行	山行9回
第9期登山教室(一般向け)	講座6回、山行11回 講座：立川市女性総合センター
第2期中級登山教室(会員向け)	準備・反省会5回、山行4回(補講山行として実施) 準備・反省会：立川市女性総合センター
登山教室スタッフ研修登山	③麻生山 ④2022年12月17日 ⑤参加者：講師1、スタッフ6、計7名
自然保護講演会	③立川市女性総合センター ④2022年10月25日 ⑤一般4、会員14、委員9、計27名
第19回身近な水環境の全国一斉調査	①多摩川・秋川合流地点3ヶ所の水質調査 ②全国水環境マップ実行委員会主催 ④2022年6月5日 ⑤参加者2名
石砂山ギフチョウ観察	③石砂山 ④2022年4月5日 ⑤会員9名参加
<b>神奈川支部</b>	
かながわ山岳誌プロジェクト	①神奈川県下の2.5万分の1地形図委に記載された山名と峠及び登山対象となるピークの全てに登って日本山岳誌の神奈川県版を作成し、それらの情報提供などを通じて社会に貢献する ②支部主催 ③丹沢13回、箱根5回、その他山域1回の山行を実施。 ④編集打合せ3回 ⑧山行後に山行記録書、山行報告文を作成。その後、書籍としての文書を作成。

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

県民登山参画	①年1回開催される県民登山に参画し、登山ガイド作業を実施。 ②主催 / 神奈川県山岳連盟 ③対象：丹沢(三ノ塔、二ノ塔) ④11月6日 ⑤スタッフ / 支部員1名 一般参加者13名
かながわ山の日イベント参画	①山の日に開催される親子参加のフォトロゲイニングに対し、スタッフとして参画する ②主催 / 神奈川県山岳連盟 ③対象：弘法山エリア ④8月11日 ⑤スタッフ / 支部員3名 一般参加者10名
山岳古道調査	①古道の実地調査の実施。対象は、足柄古道(神奈川県側の旧道 & 静岡県側の足柄まで)、箱根街道(神奈川県側の旧街道 & 静岡県側の三島まで)、八菅修験道 ②支部主催 ③箱根旧街道(東)、箱根旧街道(西)、足柄古道、八菅修験道*3回 ⑤会員参加者 / 15名～3名 ⑧各古道において報告書作成
城跡ハイキング	①神奈川県内、及び付近の城跡を対象とし、歴史探訪と健康増進を兼ねたハイキングを一般向けに参加募集を行う。今期は、コース立案と2023年3月から実施するための事前準備を実施。 ②支部主催 ③今期3月以降は、①小机城他、②衣笠城他、③津久井城他、④土肥城、⑤小田原城、⑥八王子城などの対象と日程を計画した。 ④2023年3月、5月、9月、11月、1月、3月を計画(但し、3月は雨天にて中止) ⑥新聞に募集(東京新聞に掲載) ⑧3月小机城は、中止となったが、公募したところ、一般17名の応募あり。
関東ふれあいの道ハイキング	①関東ふれあいの道(神奈川県)のコースを対象としたハイキングを一般向けに参加募集を行う。今期は、コース選定と2023年4月から実施するための事前準備作業を実施。 ②支部主催 ③以下のコースを計画した。①三浦・岩礁のみち、②油壺・入江のみち、③荒崎・潮騒のみち、④佐島・大楠山のみち、⑤稲村ヶ崎・磯づたいのみち、 ④以下の日程を計画した。①4月、②6月、③10月、④12月、⑤2024/2月 ⑥JACサイトの神奈川県支部サイトにて公募を開始
自然観察会	①支部会員に対し、樹木、草花の他、鳥や地質までを広くカバーした観察活動を行い、単に山に登るだけでなく、自然観察スキル向上を図る。 ②支部主催 ③県内で4回実施(①荻野川、②小田原城、③鎌倉、④谷戸山公園) ④①4/30、②6/19、③11/19、④2023/2/4 ⑤講師 / 渡邊会員 参加者(講師除く)①14人、②8人、③8人、④9人
赤倉高原を中心とした活動	①神奈川県以外の山行を実施すべく、赤倉高原(赤倉ユアーズイン)を中心として、春、夏、秋、冬の各シーズンにてイベント山行を実施する。 ②支部主催 ④山菜取りハイキング(6/25～26)、スキースノーシュー山行(3/11～13)
晩餐会山行支援	①晩餐会山行の対象が神奈川県弘法山に決定したため、スタッフとして協力 ②主催 / 山行委員会、協力 / 神奈川支部 ③弘法山 ④12月4日 ⑤支部員スタッフ13名(会員 & 一般参加者は、約70名)
全国支部懇談会PJT	①全国支部懇談会実施に向けてのPJT開始 ②主管 / 神奈川支部 ③横浜市上郷・森の家(4/8森の家と打合せ実施) ④10/8～9 ⑧コロナ終息の見通しが立たないため、4/29中止を決定。他支部や森の家等にイベント中止の連絡を実施。

越後支部	
第65回高頭祭 (併会第67回弥彦山松明登山)	①「山の日」記念事業として、弥彦山大平園地の高頭仁兵衛翁寿像前で遺徳を偲ぶ高頭祭を実施した。古野日本山岳会会長から「高頭仁兵衛と日本山岳会」の記念講演、「高頭翁寿像説明看板」除幕式を実施、本部や募金寄付関係者など多数の参加があった。
	②支部主催
	③弥彦山大平園地の高頭仁兵衛寿像前
	④7月25日(月)
	⑤講師1名/スタッフ4名/会員参加者79名/来賓2名
	⑥チラシ
	⑦35,000円(献花用生花10,000円/献酒用清酒5,000円/初穂料10,000円/備品購入費10,000円)
	⑧高頭翁寿像説明看板は修復募金で製作設置した。
弥彦山環境 整備活動 (登山道の草刈りと外来植物除去)	①高頭祭前に大平園地周辺の登山道の草刈りと清掃、近年弥彦山頂付近などに多くなっている外来植物(フランス菊等)除去など、弥彦山周辺の環境整備活動を実施した。
	②支部主催・弥彦村協力
	③弥彦山及び大平園地周辺
	④7月25日(月)
	⑤会員21名
	⑥チラシ、支部報
	⑦草刈機借用料15,000円
公募登山関係	①「山の天気ライブ授業」(講師:猪熊隆之氏)や平日トレッキングを実施した。
	②支部主催
	③○山の天気ライブ授業 6月4日(土)黒崎市民会館、5日(日)古津八幡山遺跡 ○平日トレッキング ④須刈岳・大仏山 ⑤番屋山
	④○山の天気ライブ授業 6月4日(土)講演会～5日(日)フィールド講習 ○平日トレッキング ④10月27日(木) ⑤11月9日(木)
	⑤○山の天気ライブ授業 6月4日(土)90名、5日(日)20名 ○平日トレッキング ④7名 ⑤6名
	⑥チラシ、支部報
	⑦山の天気ライブ授業会場使用料13,900円/講師料本部負担のため0円(但し、講師宿泊費\7,000円)
第5回糸魚川ジオパーク子供登山教室	①「山の日」記念事業で、第5回糸魚川ジオパーク子供登山教室で登山や自然観察を予定していたが、直前に新型コロナの第7波の感染拡大で中止。
	②支部主催
	③糸魚川市戸倉山としろ池の森周辺
	④8月11日(木)
	⑤参加予定者数～スタッフ22名/会員20名/子ども13名・保護者8名)
	⑥チラシ
	⑦57,000円(チラシ印刷料37,000円/資料印刷料20,000円)
高頭仁兵衛翁寿像 碑の説明看板新設	①高頭仁兵衛翁寿像碑修復金を活用し、寿像近くに説明看板を新設し来山者への高頭翁の紹介と功績を紹介した。
	②支部主催
	③弥彦山大平園地の高頭仁兵衛寿像付近
	④7月25日(月)
	⑤高頭祭参加者による除幕式(講師1名/スタッフ4名/会員参加者79名/来賓2名)
	⑥支部報
	⑦270,000円(看板製作設置工事含み260,000円+看板除幕お祓い初穂料10,000円)
富山支部	
第37回播隆祭	①播隆上人の業績顕頌のために生家跡に建立した顕頌碑前において式典を開催した。
	②日本山岳会富山支部・播隆上人生家の会
	③富山市旧河内村播隆上人顕頌碑前
	④令和4年6月5日(日)9:00～
	⑤播隆上人生家の会・富山支部長の挨拶・遺品展示/支部会員12名/一般10名
	⑥チラシ、支部のWeb
	⑦10,442円



第37回播隆祭記念登山	①播隆祭の後に高頭山(富山の百山)への記念登山を行った。
	②日本山岳会富山支部
	③富山市旧河内村播隆上人顕頌碑前から約10分で高頭山登山口
	④令和5年6月5日(日)10:00～
	⑤会員参加者10名/一般参加者5名
	⑥チラシ、支部のWebなど
	⑦1,762円
高頭山登山道整備	①播隆祭に先立ち高頭山(富山の百山)の登山道整備を行った。
	②日本山岳会富山支部
	③高頭山登山道
	④令和5年5月28日(土)
	⑤支部会員6名
	⑥支部のWebなど
	⑦15,000円
第12回山岳講演会	①特別講演会「日本人のエベレスト登山」
	②日本山岳会富山支部・富山県立山カルデラ砂防博物館
	③富山県カルデラ砂防博物館大型映像ホール・エントランスホール
	④令和4年11月3日(木)文化の日
	⑤神長幹雄氏(公益社団法人日本山岳会)・佐伯知彦氏(立山ガイド協会)/支部会員20名/一般参加者60名
	⑥チラシ、支部のWebなど
	⑦講師資料作成費・交通費等20,000円
	⑧令和4年10月4日～12月18日に開催した「写真で振り返る日本人のエベレスト登山」の関連行事として神長氏の展示資料の詳しい解説と富山県人として初めてエベレスト登頂を果たした佐伯氏の講演会
<b>石川支部</b>	
第26回久弥祭	①式典会場にて献酒、献句、献花
	②久弥祭実行委員会
	③九谷ダム ダムサイト
	④4月24日日曜日
	⑤会員8名 一般他50名
	⑥リーフレット
	⑦0円
	⑧式典終了後、有志で富士写ヶ岳登山、下山後自由解散 支部山行とする
登山道整備事業	①火燈古道・不惑新道整備
	②石川支部
	③小倉谷山から最低鞍部
	④5月28日土曜日
	⑤会員6名 一般他10名
	⑥メール
	⑦32,000円
山岳古道調査 踏査 GPS取得	①山岳古道 石動山 多根道踏査
	②石川支部
	③石動山 多根道
	④6月11日土曜日
	⑤会員6名
	⑥メール
	⑦0円
山岳古道調査 踏査 GPS取得	①加賀禪定道 踏査
	②石川支部
	③加賀禪定道 白山御前峰
	④9月24日土曜日 25日日曜日
	⑤会員4名
	⑦0円

山岳古道調査 踏査 GPS 取得	①加賀禪定道 踏査
	②石川支部
	③加賀禪定道 ハライ谷～大汝峰～室堂
	④10月3日日曜日
	⑤会員2名
登山道整備事業	⑦0円
	①富士写ヶ岳-最低鞍部まで区間
	②石川支部
	③富士写ヶ岳 不惑新道
	④11月13日日曜日
上高地山研集会	⑤会員2名 一般他10名
	⑦0円
	①山研集会
	②石川支部
	③上高地山岳研究所
福井支部	④8月6日、7日
	⑤会員9名 他一般4名
	①泰澄大師が修行された行者道を、一般参加も含め登山しながら、山頂を目指し、室堂にて神事とコンサートを実施した。
	②福井支部、共催泰澄塾
	③越知山頂、越知神社室堂前広場
泰澄祭	④令和4年5月29日(日)
	⑤坂井副会長、支部会員17名、泰澄塾生13名、一般募集参加者120余名
	⑥丹南有線TV(毎年5月最終日曜開催を口コミや新聞記事で周知できている)
	⑦経費 ¥60,000.-
	①越前町旧糸生(イトウ)中学校横の町有地(大きな池と雑木林のある)を借り受け、花壇の整備、遊歩道の造成、枯れ木や早期木の伐採、栗の木の植林、池に繁殖したガマ類の撤去、シイタケ原木のタネ付けなど実施。今年度は敷地内に作業小屋の建設を始めた。
	②福井支部
	③福井県越前町糸生
森づくり	④4月～11月 第2・4土曜日(午前中)天候により中止あり
	⑤会員10～15名、他にビジター(ボランティア)数名
	⑥事務局より各会員、ビジターに連絡
	⑦1回ごと ¥4,000.- 前後
	①初級者・中級者向け登山知識・技術の机上講座5回と実践登山2回の7回連続講座
	②主催/日本山岳会山梨支部
	③机上)甲府市総合市民会館、実践)茅ヶ岳、高川山
第8回やまなし登山基礎講座	④9月8日～10月6日(ただし、10月30日、11月13日補講実践登山)
	⑤講師・スタッフ/当支部員、一般参加者/15名
	⑥チラシ、HP、SNS
	⑦200,000円(なお、受講料12,000円/人)
	①当会第3代会長木暮理太郎を顕彰する碑前祭、横尾山記念登山
	②主催/木暮碑委員会(増富ラジウム峡観光協会・山梨県山岳連盟・日本山岳会山梨支部)
	③山梨県北杜市須玉町金山平および横尾山
第63回木暮祭と記念登山	④10月16日(日)
	⑤講師/支部員 会員参加者/20名、一般参加者/20名
	⑥HP、チラシ
	⑦10,000円
	⑧北杜市から内藤須玉支所長、本会から坂井副会長、柏常務理事参加
	①金峰山御嶽道、南アルプス北部山岳古道、富士山吉田口登山道
	②主催/日本山岳会山梨支部
山岳古道調査	③御嶽道10筋、南アルプス北部山岳古道10ルート、富士山吉田口登山道
	④実施できず
	⑤南アルプス北部山岳古道に新倉～伝付峠～二軒小屋追加

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

機関誌『甲斐山岳』 14号発行	①当支部の機関誌で年1回3月発行 ②編集・発行 / 日本山岳会山梨支部 ④発行日 / 令和5年3月31日 ⑤執筆 / 支部員 ⑥HP、SNS ⑦200部 180,000円 ⑧県内図書館、マスコミほか関係先にも寄贈
第3回家族登山	①小中学生を対象にした親子・家族登山 ②主催・共催 / 日本山岳会山梨支部、山梨県山岳連盟 ③富士山北麓（西湖野鳥の森公園～青木ヶ原樹海～紅葉台～三湖台～コウモリ穴） ④8月11日（山の日） ⑤講師・スタッフ / 当支部員、山梨岳連会員、会員参加者7名ほか3名、一般参加者（親子）15名 ⑥HP、チラシ、SNS ⑦70,000円 ⑧今回から山梨県山岳連盟との共催事業となった
第41回深田祭と 茅ヶ岳記念登山	①深田久弥の遺徳を偲ぶ碑前祭と茅ヶ岳記念登山 ②主催 / 韮崎市観光協会、協力 / 白鳳会・山梨県山岳連盟・日本山岳会山梨支部 ③開催場所 / 韮崎市・深田記念公園 ④4月17日（第3日曜日） ⑤会員参加者 / 10名、一般参加者 / 100名 ⑥案内チラシ、新聞、HP、SNS ⑦生花代 5,500円 ⑧毎年、韮崎市長、久弥の生地石川県加賀市大聖寺からも参加者あり
第4回田部祭と西 沢渓谷記念登山	①田部重治の遺徳を偲ぶ碑前祭と記念登山 ②主催 / 山梨市三富支所、協力 / 山梨市、山梨県山岳連盟・日本山岳会山梨支部 ③開催場所 / 西沢渓谷 ④5月22日（日） ⑤講師 / 山梨市三富支所、会員参加者 / 10名、一般参加者 / 10名 ⑥チラシ、HP、SNS ⑦負担なし
山梨県山岳レイン ジャー	①山梨県委託事業の希少高山動植物調査 ②主催 / 山梨県、委託先 / 山梨県山岳連盟（加盟各山岳団体） ③白根三山、甲斐駒ヶ岳・仙丈ヶ岳、鳳凰三山、八ヶ岳、奥秩父ほか ④4月～9月のうち、5/2、6/20,21、7/1、8/24,25 ⑤会員参加者 / 5名（のべ11名） ⑥なし ⑦委託料総額約 260万円 ⑧山梨県希少高山動植物種の保護に関する条例の指定種のうちの特定種の調査
<b>信濃支部</b>	
第76回ウエス トン祭	①日本近代登山の父とも言えるイギリス人宣教師ウォルター・ウェストンの功績を称え偲ぶ ②本部主催・支部主幹 ③上高地・徳本峠 ④2022年6月4日、5日 ⑤講師 平出和也 // 会員参加 / 一般参加で総勢 150名 ⑥会報、地元新聞（市民タイムス）地方紙（信濃毎日新聞）大手新聞の地方のページ、ポスター等 ⑦30万 ⑧島々からの徳本峠越えは中止（登山道の復旧工事中）、上高地、明神から徳本峠
地域の山岳関連イ ベントへ参加	①岳都松本山岳フォーラムの実行委員として、フォーラムの運営に参加した、支部山行と一般登山愛好者を対象とした山岳フォーラム「山ゼミ」とジョイントして、「日本山岳会と行く〇〇山」シリーズとしてほぼ月1回の頻度で実施した。その際、登山講習、また安全登山講習も適宜おこなった。 ②松本市山岳フォーラム ③支部実施山行 ④支部実施山行 ⑤支部員、一般公募参加者 ⑥松本市岳都山岳フォーラム Web ⑦一般参加者は保険料 500円（フォーラム事務局担当）

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

地域の山岳関連イベントへ参加	①上高地・開山祭・閉山祭
	②松本市
	③上高地
	④4月27日開山祭、11月15日閉山祭
	⑤支部長・総務
	⑥松本市広報、新聞
	⑦交通費
	⑧開山祭は豪雨で中止
地域の山岳関連イベントへ参加	①松本市海外都市交流委員会で歓迎会
	②松本市
	③松本市内
	④10月19日、20日歓迎会
	⑤グリンデルワルトから13名、スイス大使、松本市長、松本市関係者、信濃支部長、海外都市交流委員
	⑥松本市広報、DM
	⑦会費11000円
山岳環境保全活動	①信州豊かな環境づくり県民会議の一員として環境保全PR等の啓発活動を行った。
	②県民会議（長野県）. 県環境部環境政策課
	⑤支部長
	⑥自治体広報誌
高山植物等保護対策協議会	⑦20000円
	①総会に参加した。
	②林野庁
	③松本市梓川公民館
	④6月21日
	⑤講師 尾関雅章「北アルプスの高山植物とニホンジカについて」、営林署、協議会委員、支部長
古道調査	⑥会報
	①日本山岳会120周年記念事業「古道調査」を行った
	②本部主催・支部協力
	③各古道
	④各古道PJによる
	⑤支部員
	⑥支部報、支部インフォメーション、メール、ライン
⑦交通費、食事	
情報発信	①ペーパーベースの支部活動伝達手段としてインフォメーションNo.26～No.29を発行。支部活動の報告・記録の支部報第72,73号を発行。他Lineで会員情報、支部山行の記録を配信、インスタグラムで支部紹介を逐次行った
	②支部
	④支部報6月、12月（1月）、インフォメーション4季
	⑤会員
安全登山	①支部山行
	②支部・岳都松本山岳フォーラム
	③支部実施山行
	④支部実施山行
	⑤支部員、一般公募参加者
	⑥Line、インフォメーション
<b>岐阜支部</b>	
ホームページ作成と一般登山者への情報発信	①岐阜支部ホームページの拡充と山行報告・事業計画の共有。
	②日本山岳会 岐阜支部
	③事務局
	④毎月
	⑥WEB/ インスタグラム /FACEBOOK アカウント
	⑦20,000-

新人会員対象 登山技術講習	①会員 新人登山者向け技術講習
	②岐阜支部 技術指導委員会
	③近隣のクライミングゲレンデ・雪山・バリエーションルートなど
	④10回開催
	⑤講師5名 / 会員参加25名
	⑥会のEMAIL
ユースチームとの連携山行	①東京ユースチームとの連携山行
	②岐阜支部・東京ユース
	③積雪期の蓼科山・谷川岳
	④2/12, 3/4
	⑤両会の会員参加：15-20名
	⑥例会資料・山行案内
第50回 岐阜支部山岳講演会	①萩原常務理事による「岐阜県の山の魅力～笠ヶ岳に学んだこと～」講演会
	②岐阜支部
	③高山市：ひだホテルプラザ
	④10月23日
	⑤講師：萩原理事 / 岐阜支部スタッフ：20名程度 / 日本山岳会会員：50名程度 / 一般参加：50名程度
	⑥自治体広報誌・山・ホームページなど
	⑦150,000-
岐阜支部 写真展	①2会場での写真展の開催
	②岐阜支部
	③OKB ふれあい会館 / ハートフルスクエア G
	④2022年12月・2023年2月
	⑤一般参加者100名程度
	⑥新聞・ウェブサイト
	⑦30,000-
山岳古道調査	①伊勢街道・白山美濃禅定道調査
	②日本山岳会 古道プロジェクト
	③各山岳古道
	④4月～11月の間の計5回
	⑤会員参加者10名
	⑥例会資料・山行案内
	⑦50,000-
	⑧費用は個人持ち出し含む
小津権現山の森作り	①小津権現山の森づくりと登山道整備
	②岐阜支部
	③小津権現山 西側登山道
	④4月～11月の間の計9回
	⑤スタッフ：3名 / 会員参加者40名
	⑥例会資料・山行案内
	⑦100,000-
登山講習会	①支部内向けの登山技術講習会：岩・雪・歩行に分かれる。15回程度。
	②岐阜支部
	⑤講師5名 / 会員参加25名
	⑥WEB/ 例会資料・山行案内
	⑦50,000-(参加者負担)
自然観察会	①花の観察会・鳥の観察会を各1回、計2回開催
	②岐阜支部
	③ひるがの高原・乗鞍岳
	④7/31・9/23
	⑤講師1名 / スタッフ2名 / 会員参加30名程度
	⑥例会資料・山行案内
	⑦30,000-
入会金補助制度	①60歳未満の入会者に17000円の入会金補助を支給
	②岐阜支部
	⑤スタッフ2名
	⑦17000円 X60歳未満の入会者

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

静岡支部	
ハイキングセミナー	①ハイキングセミナー ④年3回、5月16日、10月29日、2023年3月12日 ⑤5月16日セミナー生10名、支部会員12名 10月29日セミナー生10名支部会員12名 3月12日セミナー生11名支部会員13名
南アルプス写真展	①「第5回南アルプス写真展」 ②静岡県内山岳4団体（当支部の他には静岡県山岳・スポーツクライミング協会、静岡市山岳連盟、静岡県労山）主催 ③静岡市内 ④11月1日～6日 ⑤述べ863名が来場
自然環境視察	①「自然保護のための南ア現地視察」 ②南アルプスの静岡県エリア周辺 ⑤支部会員2名
森づくり事業	①「森づくり事業」 ②NPO 静岡山の文化交流センターが主宰 ④述べ26日間 ⑤参加者は各回最少2名・最大8名
「会員山行」	①休日山行2回、平日山行3回、合宿山行4回、懇親山行1回 ⑤最少6名・最大12名が参加
支部報	①年2回5月、11月発行（250部）
支部総会	④年1回4月
東海支部	
登山学校の開校	①自立した登山者の育成を目的に平成29年度にスタート。第6期となる令和4年度は7月に3クラスで開校。指導員は全員支部員が務め、1クラスの受講生を6名程度に絞ったきめ細かな指導をおこなっている。月1回の現地講習（山行）に加え、気象、読図、装備など年間7回程度の机上講習会を実施。受講生は支部友に入会、支部主催の行事の参加も可能とした。 ②日本山岳会東海支部 ③支部ルーム等での講義および現地講習（山行） ④未定 ⑤講師：支部員 受講生：支部友会員 ⑥HPなど ⑦年間受講料12000円（山行交通費別・別途支部友会費が必要）
ボランティア活動	①a視覚障がい者支援登山を春と秋の2回開催。参加者（一般視覚障がい者、支部員） b知的障がい者支援登山（SON愛知と協働）春と秋の2回開催。参加者（知的障がい者、SON愛知サポーター、支部員） c視覚障がい者懇親登山を3回実施。参加者（視覚障がい者、支部員） d親と子のふれあい登山（自由が丘幼稚園）を実施。参加者（幼稚園児親子、幼稚園職員、支部員） e身柄付き補導委託登山（名古屋家庭裁判所と協働）、2回開催。参加者（試験観察中の少年、裁判所サポーター、支部員） ②a、cは支部主催、bはSONと協働、dは自由が丘幼稚園幼稚園と協働、eは名古屋家庭裁判所と協働 ③a～cの開催場所 ホームページ参照 ④a～eの日程 ホームページ参照 ⑤支部員、支部友会員および一般参加者 ⑥なし
森づくり活動（猿投の森づくりの会）	①a愛知県有林「やまじの森」での森づくり活動 ー生物多様性豊かな環境林作りを実施。雑木林・自然観察道の整備、人工林の間伐などを実施する。森の大切さや機能についての教育・講座を行う。保健保安林・土砂流出防備保安林としての機能維持・整備を図る。 b東京大学演習林での間伐を通じて研究林としての機能維持を図る。 cJAC所有の山桜フィールドを環境林として整備する。森のめぐみを楽しめる体験活動を行う。 d森林力養成講座 e森の勉強会 ②猿投の森づくりの会 ③猿投の森 ④月に2回の作業、月に1回の自然観察会 ⑤猿投の森づくりの会会員、支部員、支部友会員および一般参加者 ⑥HPなど

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

自然保護委員会の活動	①①環境省事業モニタリング 1000 調査一山桜フィールドに於いて実施 ②猿投の森の動物調査 ③自然観察山行の実施など
	②支部
	③猿投の森
	④①～③年 6 回実施
	⑤支部、支部友会員
	⑥HP など
亀の会	① 2022 年度 亀の会山行 (65 歳以上の会) 月例山行 毎月 1 回実施 自主企画山行 年間 4 ～ 5 回実施 歩こう会 年間 4 ～ 5 回実施 (OB/OG、家族・知人も参加を呼び掛ける)
	②支部
	③・65 歳以上の支部員を対象とした亀の会会員向け山行 - 月 1 回の定例山行 (7 回実施し参加 116 人) に加え自主山行を 6 回実施、延べ 82 人参加。 ・歩こう会 3 回実施し、延べ 30 名参加
	④随時
	⑥メールなど
支部友会	①山に関心を抱き、山を愛し、山登りを始めたいという新人の入会を促し充実した山ライフ活動を支援することを目標とする。 在籍期限は 3 年。その後は支部に入会するか退会する。現在在籍者は 57 名。会員対象に月 4 ～ 5 回の日帰り山行及び夏には一泊山行。 支部員がボランティアで指導者として参加。
	②支部
	③各地
	④東海支部の登山学校を卒業し、さらなる研鑽を積もうと努力する者、また支部友だよりを通じ募集・実施 59 回計画内 45 回実施、参加人数はのべ 288 人。集合イベントは 10 月朝明ミーティング
	⑤リーダー、サブリーダー、スタッフ (支部員) および参加者 (支部友会員)
	⑥HP など
遭難対策委員会の活動	①山岳事故の未然防止を図るため、登山計画書提出の促進を図ると同時に計画書の内容審査を通じ安全登山の確保に努める。
	②支部
	③ルームなど
	④年二回気象講座
	⑤講師
	⑥HP など
山行委員会	①支部員・支部友会員を対象に年間 60 回程度の定例山行を実施
	②支部
	③別紙
	④別紙
	⑤支部員
	⑥山行申し込みシステム
青年部	① 50 歳以下の登山初心者から登山上級者約十数名で活動。自己経験のワンランク上の登山活動を目指し各シーズンを通し様々な合宿、講習会を月 1 回ペースで実施し登山やクライミングのスキルアップを図る。個人山行は随時実施。
	②支部
	③各所
	④随時
	⑤支部員
	⑥青年部 SNS など
同好会	①現在 8 つの同好会が活動中 (①古道塩の道、② TNCC 会、③スケッチクラブ、④アルパインスキークラブ、⑤読図会、⑥ネパール文化研究会、⑦自然学研究会、⑧コマクサの会)
	②支部
	③各同好会にて活動
	④各同好会にて活動
	⑤支部員
	⑥各同好会メーリングリストなど

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和4年度活動報告 支部

古道調査	① 120周年事業「古道調査活動」 ② 支部 ③ 熊野古道など ④ 3～5回 ⑤ 支部員 ⑥ HP など
装備委員会	① 装備の管理、棚卸をして運用をしていく。登山道具の研究会を開催する。 ② 支部 ③ ルームなど ④ 随時 ⑤ 支部員、支部友会員 ⑥ HP など
デジタルメディア委員会	① 支部ホームページの管理及びスマホ対応のための改変、登山届受付システムの保守管理、メール配信システムの保守など。リモート会議システムの導入拡大 ② 支部 ③ ルーム ④ 随時 ⑤ 支部員 ⑥ なし
図書委員会	① 蔵書管理及び支部蔵書紹介（年4回程度） ② 支部 ③ ルーム ④ 随時 ⑤ 支部員、支部友会員 ⑥ 支部報など
写真展実行委員会	① a写真展：1回、b写真教室：3回、c撮影山行：7回 ② a東海支部、中日新聞など ③ a名古屋市市民ギャラリー、b支部ルーム、c実地 ④ a 2023/2/21～26、b 5、7、11月、c周年 ⑤ 講師；② 1名/スタッフ；a 12名/会員参加者；a出展者 33名/一般参加者；a見学者未定 ⑥ a支部 Web、支部報、など ⑦ 696,317円(a写真展 489,917円うち 366千円参加者負担、会場費 146,400円b写真教室 60,000円)
<b>京都・滋賀支部</b>	
安全登山講習会	① 「健幸登山教室」を通じての「安全登山講習」を実施 ② （主催）日本山岳会京都・滋賀支部（協力）滋賀県山岳連盟 レスキュー比良 ③ 比良山・京都金毘羅山・針ノ木岳・近江坂・千草・金勝アルプス・比叡山 ④ 2022/4/8 5/15 7/23-25 8/21 9/18 9/25 10/16 11/20 12/18 2023/1/22 3/19 ⑤ 講師 10名/スタッフ 5名/会員参加 20名/一般参加 83名 ⑥ 支部ホームページ、支部会報、SNS、参加者の口コミ ⑦ 30万円 ⑧ 基礎技術講習で安全登山活動につながった
森づくり活動など 緑化支援活動	① 滋賀県有林「結いの森」の森林整備活動 ② 主催 藤尾の森づくりの会・里山クラブ 協力 日本山岳会京都・滋賀支部 北山の会 ③ 滋賀県有林「結いの森」（滋賀県大津市藤尾奥町） ④ 毎月第2土曜日 ⑤ 講師 1名/スタッフ 2名/会員 5名/一般参加 20名 ⑥ 滋賀県森林政策広報誌 森づくりホームページ SNS ⑦ 20万円 ⑧ 滋賀県の森づくりの技術講習団体である
山水会講演活動	① 2019年秋父宮山岳賞受賞の安間繁樹氏による八重山諸島の自然への講演活動 ② 主催 日本山岳会京都・滋賀支部 ③ 京都鴨沂会館 ④ 講師 1名/スタッフ 2名/会員 26名/一般参加 10名 ⑤ 支部ホームページ、支部会報、SNS ⑦ 8万円

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他



京都新聞への連載	①登山振興のひとつとして京都と滋賀の山についての連載活動をおこなっている。 ②主催 京都新聞社 協力 日本山岳会京都・滋賀支部 ④毎月第2木曜日に京都新聞に連載 ⑤スタッフ2名/会員12名 ⑥京都新聞 ⑦24万円
インターネットによる登山情報	①支部ホームページを通じて登山情報を提供 ②主催 日本山岳会京都・滋賀支部 ⑤スタッフ4名/会員20名 ⑥支部のWEB ⑦18万円
<b>関西支部</b>	
「日本山岳会関西支部本山寺山の森」の森づくり活動	①「日本山岳会関西支部本山寺の森」で「社会貢献の森」の協定による森林づくり活動実施。 ②本山寺森林づくりの会（日本山岳会関西支部指導） ③大阪府高槻市原「日本山岳会関西支部本山寺山の森」 ④保全活動30回（中止6回） ⑤参加者344名（内JAC会員90名） ⑥関西支部HP・支部報/「大阪みどりのトラスト協会」HP/大阪里山ネットワーク登録 ⑦関西支部の助成金3万円 ⑧年会報「あかがし」発行。10周年記念誌発行。作業体験受入（7名）
東おたふく山草原復元活動	①「東お多福山草原保全・再生研究会」に参画し東おたふく山草原復元の保全・整備活動を実施。 ②東お多福山草原保全・再生研究会 ③六甲山系東おたふく山 ④保全活動：6日/会議等8回 ⑤保全活動：JAC会員14名。会議等JAC会員参加9名 ⑥関西支部HP、「東お多福山草原・保全・再生研究会」のHP ⑦関西支部の会費負担2万円 ⑧年次報告書発行
藤木祭の開催	①藤木九三にちなんで登山振興に繋げるイベントとして「藤木祭」を開催。 ②関西支部・大阪府山岳連盟・兵庫県山岳連盟の共同開催。近畿地区山岳連盟・芦屋市後援。 ③六甲山高座の滝前。 ④令和4年9月25日（日） ⑤講師1名/スタッフ20名（内会員10名）/会員参加20名/一般参加70名 ⑥支部報掲載。チラシ配布 ⑦藤木祭別途会計にて実施。本年度関西支部負担金はなし。 ⑧藤木九三親族、芦屋市長式典参加
登山文化の伝承	①「登山文化の伝承」を5つのパートに分けて実施。山岳書・山岳画・音楽・民族宗教・関西岳人伝。 ②関西支部 ③スケッチ例会（関西地区各地）。スケッチ展（大阪第二ビル）。その他会議（支部ルーム） ④スケッチ例会年間6回、スケッチ展令和4年6月開催。 ⑤【スケッチ】講師1名、例会参加1回約15名。展覧会一般参加200名 ⑥スケッチ展支部報告知、開催場所のイベント案内にて告知 ⑦スケッチ展会場費用3万円 ⑧「登山文化研究会報告」発行
関西支部90周年記念事業	①a関西のアルプス踏査13回。bヒマラヤ登山塾10回。 ②関西支部 ③a関西地区「アルプス名称」の山城 b大坂第二ビル ④a毎月1回 b年間10回開催 ⑤a参加者延べ100名 b講師重廣会員、参加者延べ218名 ⑥支部報 ⑧2025年関西支部90周年を迎えるにあたり、記念事業を計画。上記2プランを先行スタート。

山陰支部	
大山冬山パトロール	①大山寺～大山山頂間のパトロール
	②鳥取県警・各県内山岳会
	③大山寺～大山山頂間のパトロール
	④3月11～12日
	⑤会員6名、鳥取県警2名
	⑦3,000×6名=18,000円（支部からの旅費補助）
	①山岳古道調査
山岳古道調査	②山陰支部
	③大山、石見銀山
	④6月26日、9月24日 ⑤支部会員
広島支部	
八幡湿原再生化事業	①霧が谷湿原自然再生地（下流部2.5ha、上流部1ha）の保全活動（伐採、除草作業）
	②西中国山地自然再生協議会
	③広島県北広島町八幡地区
	④1回目：2022年4月17日 2回目：2022年6月4日
	⑤1回目：会員27名、一般2名参加、2回目：会員27名、一般15名参加
	⑥支部Web、主催者の告知
	⑦それぞれ約3万円（主催者の拠出）
	⑧平成23年以来広島支部が保全作業の中心となって活動してきた。
登山道整備事業	①西中国山地（奥匹見峡～聖別れ）、大佐山～鷹ノ巣山縦走路登山道整備（倒木撤去、草刈り作業）
	②JAC広島支部
	③a奥匹見峡～聖別れ b大佐山～鷹ノ巣山
	④a2022年10月8日～9日 b2022年10月26日
	⑤a会員2日間延34名参加 b会員10名 一般2名参加
	⑥支部Webによる募集、関係者への告知
	⑦それぞれ2万円程度
	⑧中央分水嶺（奥匹見峡～聖別れ）は支部継続事業
ひろしま山の日県民の集い事業	①「ひろしま山の日」の集いに参加 初心者登山教室、登山道整備作業を実施（北広島会場）
	②ひろしま山の日県民の集い実行委員会
	③a初心者登山教室（大佐山登山） b登山道整備（三方辻～鷹ノ巣山）
	④a2022年6月5日
	⑤a会員スタッフ4名 一般参加者16名 b会員参加11名、一般参加者2名
	⑥支部Web、主催者パンフレットによる告知
	⑦約5万円（主催者の拠出）
	⑧他会場には不参加。
山岳古道調査事業	①日本山岳会120周年記念事業として担当4ルートの中岳古道調査を実施（5年の計画事業）
	②JAC広島支部
	③a萩往還（山口県～島根県）b津和野街道、c石見街道（広島県～島根県）d中郡街道（広島県）
	④b2022年11月8日栗栖～生山峠、2022年11月10日生山峠～大原～星坂番所跡
	⑤①萩往還は調査終了、資料作成中、他ルートは個別チームで資料収集、現地調査実施（会員18名）
	⑥支部Webによる募集、関係者への告知
	⑦その都度交通費を主体に参加者の個別負担
	⑧その他岩見銀山街道の県内ルートのポイント取材について資料収集中
支部創立25周年記念事業	①創立25周年記念式典、祝賀会、式典記念山行を実施
	②JAC広島支部
	③a記念式典、祝賀会（ザロイヤルパークホテル広島）b記念山行（廿日市市宮島町 弥山）
	④a2022年11月5日 b2022年11月6日
	⑤a記念式典（来賓31名、会員52名）祝賀会（来賓30名、会員46名） b記念山行（来賓・一般19名、会員27名）
	⑥支部Web、来賓への直接案内
	⑦会場費ほか約60万円（うち参加費徴収等による個人負担約50万円）
	⑧海外遠征ほか記念事業費は海外遠征参加者個人負担。記念誌発行は会員より徴収。

令和4年度活動報告 支部

支部主催一般公募山行（登山教室）	①親子登山教室
	② JAC 広島支部
	③四季に応じて企画（深入山、高岳、弥山、安芸小富士）
	④年4回実施：5月15日、8月11日、11月6日、3月12日）
	⑤スタッフ33名、一般参加者90名
	⑧11月6日は支部25周年記念山行として実施
他支部との交流	①北九州支部との交流会、3支部ブロック会議（交流会）
	②北九州支部、四国支部（広島支部主催はなし）
	③①大分県玖珠郡（北九州支部交流会） ②香川県高松市（3支部交流会）本部主催小島烏水祭も併催
	④①2022年10月22日～23日 ②2022年11月19日～20日
	⑤①広島支部参加者5名 ②広島支部参加者8名
	⑥支部Webによる参加募集
	⑦参加費交通費は参加者負担 それ以外に5,000円程度
	⑧今年度は京都・滋賀支部との交流会は未実施
新入会員オリエンテーション	①新入会員に支部の活動、諸規則ほかサポート体制を説明してクラブ活動への積極的な参加を促す。
	② JAC 広島
	③支部ルーム（ゲストルーム）
	④5月22日
	⑤会員スタッフ（役員中心15名）参加新入会員13名
	⑥該当新入会員に直接案内
	⑦約4,000円
	⑧コロナ感染禍で3年間山行部各クラブにオリエンテーションを委嘱していたが今年度は直接実施。
全国ユース交流会のサポート事業	①本部、関西支部、東海支部を中心とする全国ユース交流会が広島で開催され、これにサポート参加
	②日本山岳会本部ユース
	③天応（広島県呉市）、三倉岳（広島県大竹市）
	④2022年11月3日～6日
	⑤広島支部参加者6名
	⑥本部Web、支部Webによる告知
冬山技術研修会	①冬期レスキュー研修会へ参加
	②広島県山岳・SC連盟主催
	③庄原市西城町 比婆山
	④2023年2月25日～26日
	⑤広島支部会員参加者4名
	⑥支部Web
	⑦参加者自費
支部創立25周年記念事業	①①海外記念登山（アマ・ダブルム）遠征 ②国内記念登山西中国山地県境積雪期縦走
	② JAC 広島支部
	④①2022年10月4日～29日 ②2023年2月26日
	⑤①参加会員4名、②参加延24名
安全登山の推進	①提出登山計画書の審査および安全確認 指導部実施 総件数364件
	⑤個人山行308件（中止44件）、クラブ例会45件（同11件）支部計画11件（同1件）
	⑥支部内のルールによる
<b>四国支部</b>	
第10回烏水祭	①小島烏水顕彰碑前にて碑前祭（献花、詩吟、山の歌斉唱ほか）を実施した。
	②主催：日本山岳会、主管：日本山岳会四国支部
	③高松市峰山公園はにわっ子広場
	④2022年11月19日～20日
	⑤会員参加者70名。一般参加者約20名
	⑥会報誌「山岳」、支部Webほか
	⑦700千円
	⑧三支部（山陰支部、広島支部、四国支部）交流会との合同実施
三支部（山陰・広島・四国）交流会	①山陰・広島・四国各支部連携により支部活性化等について協議する。
	②主催：四国支部（各支部持ち回り）
	③高松市峰山公園はにわっ子広場～屋島
	④2022年11月19日～20日
	⑤会員50名
	⑧第10回烏水祭と合同実施

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

山岳古道調査	①日本山岳会 120周年記念事業としての山岳古道調査
	②主催：四国支部
	③剣山表山道（コリトリ～一の森～剣山）
	④5月21日～22日
	⑤2名
	⑥支部 Web
山岳環境保全保護活動	①ニホンジカ食害調査・保護再生活動
	②主催：四国支部
	③剣山系三嶺さおりが原
	④2022年4月～2022年9月
	⑤石川四国支部会員他
	⑦50千円
	⑧本部事業補助金（花王ヘルシア寄付金）
	⑥支部 Web
自然公園等巡視パトロール活動	①国定公園内等の登山道や標識等の巡視パトロール
	②NPO 法人との連携事業
	③徳島県内国定公園、自然公園内
	④通年
	⑥支部 Web
	⑤2名
<b>福岡支部</b>	
第5回 夏山フェスタ in 福岡 2022	①「山の日」にちなみ登山関連の各専門家によるセミナー、トークショー、自治体やメーカーによる登山情報相談ブースなど、登山知識ならびに自然保護意識の向上につながるイベント
	②主催：夏山フェスタ in 福岡 2023・協力：日本山岳ガイド協会、日本山岳会福岡支部、北九州支部、福岡県山岳連盟、福岡県勤労者山岳連盟、全九州アルパインガイドクラブ
	③開催場所：電気ビル共創館みらいホール
	④6月25日（土）・26日（日）
	⑤講師：10名 / スタッフ：50名 / 一般参加者：3900人
	⑥告知方法：テレビ新聞ラジオ、自治体広報誌、Web など
	⑦おおよその経費：総予算約500万（協賛社負担）
ロングトレイル古道踏査	①国境の山岳信仰 脊振山系の峯入り廻峰道を歩く
	②主催：日本山岳会福岡支部・協力：全九州アルパインガイドクラブ
	③開催場所：基山～背振～十坊山 77km を歩く
	④2022年10/02,10/16,11/06、11/19・20
	⑤講師：2名 / スタッフ：5名 / 一般参加者：各回30名程度（延べ145名）
	⑥告知方法：支部の Web、ショップ
	⑦おおよその経費：総額約50万円（参加者負担）
<b>北九州支部</b>	
楨有恒碑前祭	①楨有恒来福記念碑前祭
	②公益社団法人日本山岳会北九州支部主催
	③北九州市門司区 風師山
	④10月30日
	⑤会員参加者 / 一般参加者 31名
	⑥支部会報、新聞、支部 Web
	⑦20000円（懇親会は別途）
	⑧毎年10月末日曜日開催
家庭裁判所	①少年補導委託登山
	②家庭裁判所、日本山岳会北九州支部
	④コロナウイルス関係で中止
	⑤少年、家族、裁判所職員、日本山岳会北九州支部会員
	⑥支部会報、新聞、支部 Web
平尾台外来種駆除	①平尾台ボランティア活動（外来種駆除セイタカアワダチソウ駆除）
	②公益社団法人日本山岳会北九州支部主催（平尾台自然観察センター）
	③平尾台
	④10月8日
	⑤公益社団法人日本山岳会北九州支部会員
	⑥会報、Web
	⑧各個人参加で行っている
	⑦おおよその経費：総額約50万円（参加者負担）

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

九州森林管理局	①森林保全巡視活動 ②九州森林管理局、公益社団法人日本山岳会北九州支部 ③犬鳴山、城山、孔大寺山 ④ 2022/07/09、2023/02/25 ⑤公益社団法人日本山岳会北九州支部会員 ⑥会報。Web ⑧各個人参加で行っている
自然保護巡視活動	①平尾台、若杉山自然保護巡視活動ボランティア活動(盗掘等防止監視パトロール) ②公益社団法人日本山岳会北九州支部主催 ③若杉山、岳城山、平尾台 ④ 2022/05/15、2022/11/12 ⑤公益社団法人日本山岳会北九州支部会員 ⑥会報。Web ⑧各個人参加で行っている
小学校、幼稚園登山	①小学校、幼稚園登山 ②幼稚園、小学校、日本山岳会北九州支部 ③風師山、英彦山 ④コロナウイルス関係で中止 ⑤園職員、学校教諭、保護者、日本山岳会北九州支部会員 ⑥ Web、新聞
山の日記念事業家族登山	①家族登山、一般、会員 ②日本山岳会北九州支部主催 ③風師山 ④山の日、コロナウイルス関係で中止 ⑤日本山岳会北九州支部会員、一般家族 ⑥ Web、新聞、地方自治体
支部高齢者向登山	①支部高齢者向登山 ②日本山岳会北九州支部主催 ③山行計画書参照 ④ 2022 4/9、5/22、7/24、9/15、10/16、11/13、2023 1/7、2/4、3/24 ⑤日本山岳会北九州支部高齢者会員 ⑥会報、Web
他支部交流会	①他支部交流会、支部交流会 ②日本山岳会広島支部 北九州支部 ③久住山 ④ 2022/10/22～23 ⑤日本山岳会広島支部 北九州支部 ⑥会報、Web ⑦約 15000 円(宿泊懇親会含む) ⑧年に一度広島支部と交互に開催している
<b>熊本支部</b>	
春の登山教室	①春と秋の花の観賞を兼ねた登山教室で、会員が講師となり、読図等を指導する。一般募集。 ②支部主催 ③大崩ノ辻、黒岩山、泉水山 ④ 5 月 15 日 ⑤講師支部内より参加者 9 名 ⑦車乗り合わせガソリン代 6000 円 ⑧コロナ禍で一般募集中止
春の森林保全巡視登山	①森林管理局から委託された森林巡視員を中心とする会員で春と秋登山道の保全と清掃を実施 ②支部主催 ③雁俣山 ④ 4 月 23 日 ⑤参加者 11 名 ⑦車乗り合わせガソリン代 3000 円

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和4年度活動報告 支部

ファーストエイド講習会	①登山における傷病者への初期対応技術の向上を図り、事故や遭難の減少、救命率の改善、後遺症の軽減を目指し開催する。一般募集。
	②支部主催
	③瀬の本ユースホステル
	④10月16日
	⑤土井支部長を講師として参加者10名
	⑦資料代 10000円
	⑧一泊二日の予定であったが、コロナ禍で一日に規模を縮小し、一般募集を中止して実施。
千支の山	①例年千支の付く山（本年度は卯の付く山）登山を一般募集にて実施している。
	②支部主催
	③虎石山
	④11月27日
	⑤8名
	⑦車乗り合わせガソリン代8000円
	⑧コロナ禍で一般募集中止
山の写真展	①会員・会友が撮った写真を一般公開する「山の写真展」を開催する
	②支部主催
	③大津道の駅
	④12月3日～令和4年1月31日
	⑤展示作品22点、記帳カード51枚
	⑥熊日新聞タウンパケット
	⑦7000円（熊日新聞3500円印刷費3500円）
秋の例会	①秋の花の観賞を兼ねた会員のみでの登山を実施。
	②支部主催
	③大船山
	④10月23日
	⑤26名
	⑦車乗り合わせ、登山バス代 108000円
	⑧大船山登山バス利用
古道調査	①日本山岳会120周年事業とし古道調査について、担当古道の実地調査を行う
	②本部
	③向霧立越
	④4月2日～4月3日
	⑤5名
	⑦ガソリン代 15000円
<b>東九州支部</b>	
登山入門教室	①山登りの初心者を対象に募集し支部員が講師を務め登山教室を開催する。
	②支部主催
	③大分市内ホルトホールおよび大分県内山岳
	④5月～次年1月まで。
	⑤支部員が講師/スタッフ5名程度/一般参加者を20名～30名ほど集め開催する。
	⑥支部報、新聞、自治体広報誌、大分市内スポーツショップなど。
	⑦会場費 1,000円/1回、(座学2回)
	⑧講座 2回、実践講座 4回を(実施)
青少年体験登山大会	①初心者を対象に山登りの楽しさ、面白さを体験してもらい登山の普及活動につなげたい。
	②支部主催
	③久住山
	④9月11日 実施
	⑤今年度参加者64名(会員スタッフ及び一般参加者含む)
	⑥支部報、新聞、自治体広報誌など。
山の日登山	①大分県内山岳団体(大分県山岳連盟、大分県勤労者山岳会、日本山岳会東九州支部)により開催する登山大会「ふるさとの山に登ろう！」
	②大分県内市町村持ち回りで場所を選定し開催する。
	③8月11日「国民の祝日(山の日)」に合わせて開催。今年は、日田市「亀石山」に登る。
	④各団体から2名～3名ずつ/山岳関係者20名～30名/一般参加者50名～100名
	⑤新聞・自治体広報誌・支部web・大分市内スポーツショップなど

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和4年度活動報告 支部

スズタケ枯死とシカの食害調査	①祖母・傾山山系の本谷山西側稜線に定点観測地点を設け「スズタケ枯死とシカの食害との関係を調査。 ②大分県植物談話会と東九州支部の共同作業。 ③定点観測地点（祖母・傾山山系の本谷山西側稜線） ④年2回（6月4日に実施。10月は直前の集中豪雨により県道の崩壊で道路寸断のため中止となる。） ⑤大分県植物談話会5名～10名 / 支部会員10名～15名 / 一般参加者 無 ⑥支部報・支部web など
山の安全を祈る集い	①久住遭難の倒伏復旧（2000年）をきっかけに法華院山荘と合同で毎年登山の安全祈願祭を実施している。 ②東九州支部と法華院温泉山荘と共同開催。 ③御池上部慰霊碑の前 ④8月第一日曜日 ⑤支部員20名～30名程度、法華院温泉山荘関係者20名～30名程度、一般登山参加者20名～30名程度。 ⑥支部報・新聞、支部web など
山岳古道調査	①東九州支部は、国東半島において古道調査を実施中。 ②支部会員 平均15名程度 / 1調査 ③宇佐・国東半島全域 ④2021年8月～2023年4月まで、現地踏査を行う。 ⑤支部会員20名～30名程度
中級者研修	①山登りの中級者を対象に募集し、支部員、および外部山岳ガイドが講師を務め、研修登山を開催する。 ②支部主催 ③大分県内山岳および鳥取県伯耆大山 ④7月～翌年1月 年5回 ⑤支部員および山岳ガイドが講師 / 一般参加者および支部会員、10名程度を集め開催する ⑥支部報、スポーツショップ、および、支部会員一斉メール ⑦交通費など実費、講習費1000円～4000円 / 各回（4000円は冬季伯耆大山）
<b>宮崎支部</b>	
山の日イベント	①山の日イベント ②宮崎市山岳協会所属9団体との合同 ③双石山 加江田溪谷 ④8月11日 ⑤一般参加者含む
宮崎ウエスタン祭	①宮崎ウエスタン祭 ②九州5支部 例年は高千穂町との共催（令和4年度はコロナのため支部独自で実施） ③宮崎県高千穂町五ヶ所高原三秀台 ④毎年11月3日文化の日 ⑤参加者38名、例年は100-150名
補導委託登山	①家庭裁判所 補導委託登山 ②家庭裁判所 ③双石山 加江田溪谷 ④8月9日、12月6日 ⑤支部会員と家裁関係者
清掃登山	①登山口道および登山口周辺の清掃 ②宮崎市山岳協会 ③双石山 加江田溪谷 ④12月10日
ブロック交流会	①ブロック交流会 ②熊本支部との交流会 ③熊本県天草 ④3月25-26日
<b>高尾の森づくり</b>	
小下沢国有林の森づくり活動	①多様性のある森林育成の為、除間伐、下草刈り、植樹、動物対策、作業道の補修などを実施。 ②支部主催 ③東京都八王子市北高尾の小下沢国有林 ④毎月第2土曜日（荒天を除き年間11回実施済み） ⑤毎月支部会員参加者60名程度 ⇒ 年間延べ699名が参加 ⑥支部のWebや支部内メール通知などにより告知 ⑦消耗品費 / コピー代など383,000円

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和4年度活動報告 支部

木下沢都有林の森づくり活動	①多様性のある森林育成の為、除間伐、下草刈り、植樹、動物対策、作業道の補修などを実施。
	②支部主催
	③東京都八王子市裏高尾の木下沢都有林
	④毎月第4日曜日(荒天を除き年間7回実施済み)
	⑤毎月支部会員参加者8名程度⇒年間延べ59名が参加
	⑥支部のWebや支部内メール通知などにより告知
	⑦消耗品費/コピー代など240,000円
三宅島緑化再生活動	①火山災害跡地の緑化再生活動
	②支部主催
	③三宅島
	④6月と11月に実施(年間2回実施)
	⑤春と秋各々スタッフ9名程度/3日間実施/支部会員参加者延べ54名が参加
	⑥支部のWebや支部内メール通知などにより告知
	⑦消耗品費/コピー代など70,000円
森づくり展示会などの開催	①高尾山のふもとのTAKAO599ミュージアムにて展示会「高尾の森の生き物たち」を実施
	②TAKAO599ミュージアム主催/支部協力
	③高尾山のふもとのTAKAO599ミュージアム
	④11月末の1週間と3月末の1週間に実施(年間2回実施)
	⑤支部会員参加者延べ117名/一般参加者延べ3,126名が参加
	⑥八王子市のWeb/支部のWebなどにより告知
	⑦通信費/運搬費など40,000円
青少年向け森林環境教育活動	①青少年を当会活動地に招き、森林環境教育活動を実施。
	②主催(京王電鉄)・協力(支部)
	③東京都八王子市裏高尾及び北高尾の支部森づくり活動地
	④4月から6月まで毎月一回(年間3回実施)
	⑤スタッフ延べ9名程度/支部会員参加者延べ62名/一般参加者延べ96名が参加 ⇒年間延べ158名が参加
	⑥主催者のWeb等より告知
	⑦消耗品費/コピー代など70,000円
「高尾の森通信」発行	①会員向け情報発信の一環として支部報を発行
	②主催(支部)
	④毎年4回発行
	⑥会員向けに郵送/支部のWebにPDF形式にて掲載
	⑦印刷製本費など880,000円
	⑧発行部数 每号800部

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他



令和5年度活動計画 委員会

事業区分	事業名	内容	委員会	
<b>【公1】登山振興事業</b>				
1	秩父宮記念山岳賞	秩父宮記念山岳賞	秩父宮記念山岳賞の選考及び決定を行う。	秩父宮記念山岳賞審査
2	海外登山の助成事業	海外登山の助成事業	海外登山の振興を図ることを目的に、海外登山を計画する個人および団体を助成する。	海外登山助成
3	機関誌「山岳」発行事業	「山岳」第118号・2023年の発行	年1回の年報として、機関誌「山岳」の編集、発行	山岳編集
4	インターネットによる情報提供事業	JACホームページ運営	JAC HP（支部・委員会・同好会含む）の開発設計・維持・更新・管理	DM
		広報活動	SNSを利用した広報活動、JAC HPでの広報活動	DM
5	安全登山の啓発事業	安全登山の啓蒙活動	登山者のための救急活動や道迷いを防ぐ読図研修を企画する	山行
		学生部マラソン&クライミング大会	毎年恒例の大学山岳部対抗マラソン&クライミング大会	YOUTHCLUB
		学生部雪上講習	大学山岳部学生向けの雪上講習会	YOUTHCLUB
		学生部アイス&雪山講習	大学山岳部学生向けのアイスクライミングと雪山の安全をテーマにした講習会	YOUTHCLUB
		ユースクラブ気象講習会	学生部、ユースクラブ合同の気象講習会	YOUTHCLUB
		海外登山勉強会	学生部、ユースクラブ会員を対象とした海外登山の勉強会	YOUTHCLUB
		山岳遭難防止セミナー	安全登山普及啓発の推進を目的として県警山岳救助隊による講演会を開催する（年2回）	遭難対策
		安全登山講習会	山のファーストエイド等の安全登山技術を習得するための講習会を開催する	遭難対策
		登山教室指導者養成講習会	登山教室指導者養成講習会、主に支部員を対象	支部事業
		山の天気ライブ授業	山の天気ライブ授業	支部事業
		安全登山ハンドブック刊行	R2に遭難対策委、医療委との共同で企画した後、コロナで中断しているプロジェクトを再開し1,2年内の刊行を目指す	医療
メディカルハイキング	会員外を主な対象として登山による健康増進と安全登山の普及に努める	医療		
安全登山ハンドブック刊行	R2に遭難対策委、医療委との共同で企画した後、コロナで中断しているプロジェクトを再開し1,2年内の刊行を目指す	科学		
6	安全登山の推進事業	雪山天気予報	ヤマテン配信の「雪山天気予報」にサーバーの維持管理など	DM
		山の安全ノート	山のマナーノートの続編として安全登山の普及及び遭難事故防止を目的とした小冊子を作成する	遭難対策
		気象観測とデータ活用研究	上高地（山研）における気象観測システムの運用と観測データの遭難防止対策への活用研究	山岳研究所運営

令和5年度活動計画 委員会

7	登山文化の普及事業	デジタルミュージアム	資料映像委員会が設立するデジタルミュージアムに協力	DM
		図書のデジタル公開	図書委員会が選択する優れた著作物をデジタル化し公開する	DM
		山の天気ライブ授業PJ	山の天気ライブ授業	記念事業
		グレート・ヒマラヤ・トラバースPJ	グレート・ヒマラヤ・トラバース(カンチェンジュンガからK2まで5000kmに及ぶ踏査	記念事業
		ヒマラヤキャンプPJ	ポストモンスーンにマナスルサーキットの北東、ガネッシュヒマール近くの未踏峰2座の初登頂	記念事業
		エベレスト登頂50周年記念フォーラムPJ	「日本人とエベレスト」写真展	記念事業
		エベレスト登頂50周年記念フォーラムPJ	シンポジウム「日本人とエベレスト」	記念事業
7	登山文化の普及事業	山岳古道調査PJ	全国120の古道を支部を中心に調査、調査記録をホームページ・書籍で公開する	記念事業
		日本・エクアドル外交関係樹立100周年記念合同登山PJ	2019年14名がエクアドルを訪問合同登山をおこなった。今回は日本国内での合同登山を実施	記念事業
		引き継がれる山岳祭PJ	既に支部で実施している「山岳祭」の支援	記念事業
		デジタルミュージアムPJ	デジタルミュージアム開設の準備	記念事業
		資料・図書デジタル化PJ	山岳会所蔵の資料・図書のデジタル化	記念事業
		医療関係の講演	一般登山愛好者対象に山岳医療に焦点を当て、安全で楽しい登山の普及啓蒙に資する講演会を開催	医療
		フォーラム「登山を楽しくする科学」	一般登山愛好者対象に山岳の自然や文化の持つ科学的な側面に焦点を当て、安全で楽しい登山の普及啓蒙に資する講演会を開催	科学
		探索山行	山岳の自然や文化などを訪ね、山岳や自然に関する科学的知見を深める	科学
		中村保さんの功績アーカイブ化	中村保氏の自身の功績をふりかえっていただいたものを資料を交えてビデオに収録したので、2023年度はそれを編集して一般公開することを目指す。	国際
		講演会活動	「山岳図書を語る夕べ」「山岳史懇談会」	図書
		図書交換会	図書交換会	図書
		「山岳会のモノとヒト」講座①	山岳会で実施した海外遠征登山をモノとヒトで振り返る ①マナスル登山隊(仮)	資料映像
		「山岳会のモノとヒト」講座②	山岳会で実施した海外遠征登山をモノとヒトで振り返る ②エベレスト登山隊1970(仮)	資料映像
		「山岳会のモノとヒト」講座③	山岳会で実施した海外遠征登山をモノとヒトで振り返る ③カンチェンジュンガ登山隊1984(仮)	資料映像
		「山岳会のモノとヒト」講座④	山岳会で実施した海外遠征登山をモノとヒトで振り返る ④ナムチャバルワ登山隊1992(仮)	資料映像
企画展示「山岳会のモノとヒト」	講座のテーマから展示物(パネル、所蔵資料等)を作製して、年次晩餐会、巡回展示に供する	資料映像		
「山の日」全国大会への参加協力	沖縄県で実施される全国大会への協力	「山の日」事業		
各支部の「山の日」関連事業の支援	各支部の「山の日」関連事業の支援	「山の日」事業		
山の日東京大会開催のための準備活動	山の日東京大会開催のための準備活動	「山の日」事業		
10	児童・青少年の育成事業	子どもと登山の実施及び普及	年6回の家族登山教室を開催し、安全な家族登山の普及を行う	こども登山
		サイト「親子で楽しむ山登り」の管理と運営	これまでに構築したサイトを通じて、安全な家族登山の情報を提供する	こども登山
		各支部と連携し全国の本部としての機能を果たす	全国支部の家族登山事業とネットワーク作りを行う	こども登山
		120周年記念事業企画	子どもの発達と登山を主旨としたシンポジウム開催に向け、テーマを設けて活動していく	こども登山

【公2】山岳研究調査事業				
1	上高地山岳研究所	上高地山岳研究所の運営1	開所、閉所作業の実施、建物・設備の保全作業(閉所後の水道本管水抜き含む)	山岳研究所運営
		上高地山岳研究所の運営2	上高地町会行事(開山祭、閉山式、一斉清掃等)への参加、上高地警備隊への協力	山岳研究所運営
2	小規模水力発電の研究	研究施設公開(ミニ水力)	山研運営委員会と連携して自然エネルギー利用研究への取り組みと発電設備の説明を行う	山岳研究所運営
		自然エネルギー利用研究	発電電力の利用モデル(蓄電、負荷設備等)構築について検討を行う	山岳研究所運営
		ミニ水力発電設備の改良と保全	老朽化したサージタンクの改修、取水口の改良を行う	山岳研究所運営
		研究施設公開・見学会開催	ミニ水力小委員会と連携して自然エネルギー利用研究への取り組みと発電設備の説明を行う	山岳研究所運営
3	山岳図書館の運営事業	図書の保管と充実	図書館ソフト「情報館」による利用サービス、図書の保守管理	図書
		図書館訪問	地方の著名図書館を巡回訪問、情報交換	図書
		資料の収集、保管、修繕	あらたな資料の収集、収蔵庫の整理、資料の修繕等を行う	資料映像
		収蔵室(レンタルルーム)の借用	102収蔵室の収蔵品の一部をレンタル収蔵庫へ移動する	資料映像
4	資料映像研究	第26回全国山岳博物館等連絡会議	全国の山岳をテーマとした博物館との連携を図るため、連絡調整会議を開催する	資料映像
		デジタルミュージアムのコンテンツ作成	所蔵資料の調査研究、デジタル化を進め、デジタルミュージアムのコンテンツを作成する	資料映像
7	登山道調査等国土地理院との連携事業	登山道調査等国土地理院との連携事業	各支部から登山道変化情報について情報入手に努め、その情報を国土地理院へ提供する	国土地理院WG
		登山道調査等国土地理院との連携事業	会員向けの「登山道変化情報提供」をJACのHPに開設し、有効な情報について国土地理院へ提供する	国土地理院WG
【公3】山岳環境保全事業				
3	自然保護の啓発活動	自然保護全国集会	支部自然保護委員会主管で開催。1日目基調講演・支部活動報告、2日目フィールドスタディー	自然保護
		機関紙「木の目草の芽」の発行	自然保護関連の特集、コラム、委員会活動報告等を掲載する	自然保護
		「山岳写真データベース」の運用	山岳環境の変化を検討する基盤となる「山岳写真データベース」の運用を行う。	自然保護
		自然観察会・学習会	上高地の現地観察会・南アルプスのリニア現場視察	自然保護
		山岳環境保全に関する講演会	「山岳団体自然環境連絡会」構成団体として講演会を共同開催する。	自然保護
【共1】会員向けの事業				
1	安全登山(山行・安全講習)	山行企画の実施	支部に属さない会員を含め全会員を対象に山行計画を立案し、実施する。	山行
		登山計画書提出及び事故連絡システム	本部への登山計画書提出システムの管理・運用を行う。事故発生時の情報把握・共有を行う。	遭難対策
		120周年記念事業	人生100年時代における安全登山のテーマのもと健康寿命と平均寿命を埋めるべくどのような活力を持って生き抜くかについて会員からの情報も加味し考察する	医療
		研修山行	探索山行の短縮版。日帰り可能な山岳の自然や文化などを訪ね、山岳や自然に関する科学的知見を深める	科学
2	登山文化	GO TO 山岳祭	120周年記念として実施される各地の山岳祭へ参加する企画を取りまとめる	山行

令和5年度活動計画 委員会

4	交流・懇親	令和5年度年次晩餐会	講演会、展示会、食事会などを行う	総務
		晩餐会記念懇親山行の実施	晩餐会の翌日に会員の親睦を目的に山行を実施する。	山行
		山行倶楽部（仮称）の設立の検討	日本山岳会の活性化を目的にネット環境を利用した情報交換の場を作り、会員同志での山行活動を活発化させる。	山行
		グッズの製作と販売	当会の収益向上と会員サービスを目的として、グッズや販売方法などを拡充していく。	総務
5	情報発信	JAC メールサービス維持管理	JAC 会務メール、メールマガジンの配信	DM
		メルマガの配信	メールマガジンの配信	DM
		イベントでのネット配信	総会、晩餐会、講演会などの会場でのネット配信	DM
		情報発信	「さんけんブログ」の運営	山岳研究所運営
		会報「山」にコラムを掲載	会報のコラムに会員に有益な医療情報を掲載する	医療
		図書紹介	「山」「山岳」への図書紹介	図書
5	情報発信	会報「山」の発行	毎月20日、1色刷り20ページ、約4,700部印刷を編集、発行する。ページ数は経費削減のため、年間20ページにとどめている。また、1, 4, 7, 10月号に「YOUTH CLUB 山」（1色刷り、4ページ）を同封し、若手会員向けの情報を発信している。	会報編集
6	会員増加への取り組み	新入会員オリエンテーション	新入会員が早期に日本山岳会に馴染み、会の活動に参加しやすくなるよう、オリエンテーションを開催し、併せて本部役員等との懇親を図る。	総務
		入会検討者への説明会の開催	ホームページ等で会員募集をし、説明会を開催し、入会促進を図る（ただしコロナ下であるため、当分 zoom で開催）。	総務
		入会促進の取り組み	入会案内書、入会ビデオなどの作成・修正。入会希望者の管理など	総務
7	運営	同好会連絡会議	同好会が本来の目的を達成できるよう、所管委員会としての業務上必要な事項の連絡、意見交換などを行い、同好会の活性化を図る。	総務
		JACの財務に関する検討と承認	年度の予算案及び決算案についての審議、承認	財務
		JAC 財政健全化のための検討、施策	収入（会費、寄付金、団体保険料）の増加策の検討、費用の削減策の検討	財務
		財務に関係する規程等の検討と助言	財務・会計に関係する諸規程などの新設・改訂の審議と理事会に対する助言	財務
		特別事業補助金募集審査	特別事業補助金	支部事業

令和5年度活動計画 支部

★支部の事業別活動および山行については、ホームページ「活動紹介」に掲載します。

北海道支部	
登山講演会	①著名登山家を招いて公募した一般市民及び会員等を対象に講演会を開催 ②北海道支部 ④2023年秋～冬 ⑤講師1名/スタッフ10名/会員参加者30名/一般参加者100名 ⑥Facebook、新聞など ⑦会場費、講師謝礼等20万円
安全登山講習会	①気象や救急医療などの専門家を招いて一般及び会員等を対象に登山の安全に関する講習会を開催 ②北海道支部 ⑤講師1～2名/スタッフ5名/参加者一般。会員合わせて20名程度 ⑦10万円
山岳古道調査	①「日本の山岳古道120選」に選ばれた道内の古道の調査と調査結果の集約作業 ②北海道支部 ⑤会員、会友の参加者のべ30名程度 ⑥支部の会報等、メーリングリスト
自然保護パトロール	①大雪山国立公園高山植物盗掘防止パトロール ②北海道環境生活部の委託で北海道支部が実施 ③大雪山国立公園 ④2023年6月～10月 ⑤会員。支部の会友約35名 ⑦35万円（北海道庁より助成あり）
トイレ清掃	①十勝連峰美瑛富士避難小屋に設置の携帯トイレブースの点検・清掃活動 ②美瑛富士トイレ管理連絡会主催 北海道支部は連絡会メンバーとして実施協力 ③十勝連峰美瑛富士避難小屋 ④夏山登山シーズン中に1度 ⑤会員、会友数名 ⑦3万円
青森支部	
白神山地ブナ林再生事業	①不成績スギ造林地を、ブナを主とする混交林の森にもどす。森の再生事業を通して白神山地の自然を楽しみ環境保全の思想の普及啓蒙を図る ②主催支部/協力津軽森林管理署 ③白神山地（奥赤石ゲート内） ④6月、9月 ⑤会員参加者10名/一般参加者15名 ⑥青森県内自治体広報誌、会報「山」（年2回）、地方紙3社、支部ホームページ ⑦25000円（ガス代、食費） ⑧参加費500円/人
八甲田山岳スキー遭難防止対策用誘導ポール設置事業	①バックカントリースキー各コースにおける遭難防止対策用誘導ポールの設置 ②主催八甲田振興協議会山岳スキー振興部会/事務局青森市経済部観光課/協力青森県各山岳団体、自衛隊、青森県警察機動隊 ③北八甲田（バックカントリースキーコース） ④2月28日～3月2日（2日予備日）、3月28日～3月30日（30日予備日） ⑤スタッフ1名（青森市）/会員参加者約5名/一般参加者約30名/自衛隊・機動隊約20名 ⑥支部ホームページ、支部SNS
八甲田山登山道整備ボランティア	①北八甲田山系の登山道維持活動 ②主催青森県観光国際戦略局観光企画課/協力青森県各山岳団体 ③八甲田山（各団体ごとに整備区域を設定） ⑤会員参加者10名/青森県内山岳団体180名（延べ人数） ⑥支部SNS

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

山の日親子登山会	①山の恵みを知り感謝する、自然を守り後世に残す事の大切さを「山の日」として普及する。
	②主催青森支部
	⑤会員参加者 10名／一般参加者 20名
	⑥支部ホームページ、支部 SNS
	⑦ 10,000 円（資料作成、飲料水等）
安全登山講習会 (積雪期・無積雪期)	①健康登山、雪崩遭難対策等の講習会を企画して幅広い年齢層での入会を図る
	②主催青森支部／協力雪崩ネットワーク、他支部
	③八甲田山
	⑤外部講師 1名／スタッフ 2名／会員参加者 10名／一般参加者 15名
	⑦ 50,000 円（謝礼、会場費等）
<b>岩手支部</b>	
公募登山	①山の日記念登山・古道調査 / 山岳会に関心のある市民を加えて岩手山の参詣コースの変遷をたどる。
	②岩手支部
	③岩手山上坊コース・古上坊跡
	④ 8 月 11 日
	⑤支部会員と公募による参加者あわせて 20 名
自然観察会	①登山者が少ない山域への登山 / 北上山地奥地の動植物・鉱物の観察
	②岩手支部
	③穴目ヶ岳 (1168.1 m 岩泉町)
	④令和 5 年 6 月 24 日 (土)
	⑤支部会員 15 名
登山道の整備	①通常登山対象ではないヤブ道を探査してルートの基礎を築く。やぶ山に登山ルートの基礎を築く
	②岩手支部
	③五堂城森 (532m 山田町)
	④ 4 月 29 日
	⑤支部会員 16 名
山小屋管理	①山小屋への荷上げと管理。岩手山 8 合目避難小屋の夏期荷上げと管理
	②岩手県山岳ケイシング 協会に協力
	③岩手山避難小屋および柳沢登山コース
	④ 6 月・9 月
	⑤支部会員 10 名
<b>宮城支部</b>	
関山隧道&嶺渡り・全国山岳古道選定記念大会	①選定を記念して関山街道（峰渡り）と旧国道（関山隧道）を歩き往時を偲ぶ。
	②関山フォーラム協議会、宮城支部共催
	③関山街道（峰渡り）と旧国道（関山隧道）
	④ 4 月下旬
	⑤スタッフ 4 名 / 会員参加者 6 名 / 一般参加者 10 名
山の天気ライブ事業	①ヤマテン代表猪熊隆之氏を講師に招き、座学と翌日最寄りの山を歩きながら観天望気などのフィールド講習を行う
	②宮城支部、山形支部共催（調整中）、支部事業委員会協力
	④ 6 月中旬
	⑤講師 1 名 / スタッフ 4 名 / 会員参加者 15 名 / 一般参加者 5 ～ 10 名
	⑦ 40,000 円
登山教室	①県内の登山に関心のある親子を募り、登山を実施
	②宮城支部
	③未定
	④年 2 回
	⑤会員参加者 / 8 名 一般参加者 / 5 ～ 10 名程度
	⑥新聞、支部 Web

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

親子登山教室	①宮城支部
	②未定
	③年2回
	④会員参加者/8名 一般参加者/5家族程度
	⑤新聞、支部 Web
山岳古道調査	①選定された5ヶ所の調査の継続、テンプレート等の原稿作成
	②宮城支部(山岳古道調査特別委員)
	④随時
	⑤スタッフ7名 地元郷土史研究家
<b>秋田支部</b>	
登山道整備整備	①太平山歩道整備
	③太平山前岳・中岳
他組織主催の山行の協力	市民登山等への協力
山岳古道踏査	秋田街道 白木峠 鳥海山古道 矢島街道
<b>山形支部</b>	
「学校から見える山」贈呈事業	①山岳展望図(今回は県南部置賜地域から吾妻から蔵王連峰)を作成し、児童・生徒へ配布し地元の山に対する理解を深め山に親しんでもらう。
	②支部主催 協力先は検討中
	③贈呈式を実施予定
	⑥支部の Web、新聞への紹介依頼
	⑦約60万円(作画料、印刷代)
「学校から見える山」展示	①「山の日」推進事業として、支部で作成してきた「学校から見える山」の各種展望図を展示し、県内の山の魅力をアピールする。
	②支部主催
	③庄内地方で開催
	④7月～8月を予定
	⑥新聞、自治体広報誌、支部の Web
山岳古道調査	①道智道調査
	②支部
	③道智道(朝日町、白鷹町)
	⑤会員参加者10名程度
公益清掃登山	①鳥海山の登山道清掃活動
	②支部
	③鳥海山(吹浦口 大平～御浜)
	④9月31日～10月1日
	⑤会員参加者15名程度
環境調査活動登山	①自然環境及び樹木・植生に関する環境調査を目的にした登山を実施
	②支部
	⑤講師1名 野堀山形大学農学部名誉教授・山形支部顧問 会員参加者15名程度
支部晩餐会	支部晩餐会
	支部
	温海温泉 摩耶山
	11月4日～5日
	会員参加者15名程度
<b>福島支部</b>	
山の日親子登山	①親子で登山することで登山の楽しさと自然の成立ちを学ぶ。
	②日本山岳会福島支部、福島民報新聞
	③東吾妻山
	④8月11日
	⑤会員参加20名、一般参加50名程度
	⑥福島民報新聞
	⑦10,000円

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

フリークライミング教室	①フリークライミングの講習会を通じ、日本山岳会の存在をPRし、会員増強を図るもの。 ②日本山岳会福島支部、福島民報新聞 ③本宮市 黒岩 ④5月下旬 ⑤講師2名 / 会員参加10名程度 / 一般参加20名程度 ⑥福島民報新聞 ⑦50,000円(クライミング装備利用料金他)
斎藤山ふれあい登山	①登山を通して自然に親しみ参加者と地域住民や日本山岳会会員との交流を含め地域の活力アップ及び日本山岳会のPRと会員増強につなげてゆく。 ②南会津町商工観光課、日本山岳会福島支部 ③斎藤山(南会津町) ④10月第3日曜日 ⑤南会津町職員 / 会員参加10名程度 / 一般参加者300名程度 ⑥南会津町ホームページ、地元地方紙2社 ⑦10,000円(交通費他)
登山道整備事業	①登山道整備を支援することで、安全登山と福島の自然の素晴らしさの発信に貢献する。 ②日本山岳会福島支部、西会津町、福島市 ③西会津町車峠界限、吾妻山不動沢～一切経山ルート ④7月 ⑤会員参加者10名程度、地元町民、市民10名程度 ⑥福島民報新聞、自治体広報紙 ⑦10,000円
トイレ清掃	①十勝連峰美瑛富士避難小屋に設置の携帯トイレブースの点検・清掃活動 ②美瑛富士トイレ管理連絡会主催 北海道支部は連絡会メンバーとして実施協力 ③十勝連峰美瑛富士避難小屋 ④夏山登山シーズン中に1度 ⑤会員、会友数名 ⑦3万円
<b>茨城支部</b>	
講演会	①内容：山岳に関連した話題についての講演 ②主催：茨城支部 ③開催場所：県南生涯学習センター ④日程：4月6月9月11月1月 ⑤講師：支部会員及び協力者 ⑥告知方法：地方新聞、コミュニティ誌 ⑦1回約7,000円 ⑧対象：支部会員及び一般
茨城県北ロングトレイルの支援	①内容：支部会員和田幾久郎氏が主宰する茨城県北ロングトレイルへの支援 ②主催：茨城県その他 ③開催場所：北ロングトレイルコース
茨城支部山の日記念登山	①内容：山の日を記念して筑波山に登山する ②主催：茨城支部 ③開催場所：筑波山 ④日程等：8月 ⑤会員、会友の参加者のべ30名程度 ⑥支部の会報等、メーリングリスト
<b>栃木支部</b>	
親子登山教室	①内容 親子を公募して、安全登山のための教室を開催する ②主催 栃木支部 ③開催場所 奥日光 ④日程等 令和5年7月の土日 ⑤講師・スタッフは支部会員10名 参加者は親子15組30名 ⑥告知方法 新聞、支部のWebなど ⑦おおよその経費 200,000円 ⑧その他 栃木県教育委員会、日光市教育委員会の後援

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他



栃木県山岳遭難防止協議会	①内容 山岳遭難防止のための協議会
	②協議会の構成員・役員として参加
	③開催場所 宇都宮市
	④日程等 令和5年5月
	⑤支部長以下役員が出席
	⑥告知方法 自治体広報誌、支部のWebなど
	⑦おおよその経費 特になし
	⑧その他 事務局は栃木県庁内
「山の講演会」	①内容 登山文化の普及のための講演会
	②主催 栃木支部
	③開催場所 宇都宮市
	④日程等 令和6年2月
	⑤講師は未定、スタッフは支部会員10名 会員参加者20名/一般参加者は50名
	⑥告知方法 新聞、支部のWebなど
	⑦おおよその経費 50,000円
	⑧その他 特になし
海外登山の集い	①内容 海外登山の報告や情報の交換
	②主催 栃木支部
	③開催場所 宇都宮市
	④日程等 令和6年3月
	⑤講師は未定、スタッフは支部会員10名 会員参加者20名/一般参加者は50名
	⑥告知方法 新聞、支部のWebなど
	⑦おおよその経費 50,000円
	⑧その他 特になし
山岳古道調査	①内容 栃木支部の担当古道を再度調査する
	②主催 栃木支部
	③開催場所 担当のコース
	④日程等 未定
	⑤支部プロジェクト委員10名
	⑥支部のWebなど
	⑦おおよその経費 100,000円
	⑧その他 120周年記念事業
日光清掃登山	①内容 日光山域の清掃登山
	②主催 栃木県山岳・スポーツクライミング連盟との共催
	③開催場所 日光湯元温泉
	④日程等 令和5年7月
	⑤支部会員20名、関係山岳団体の会員
	⑥告知方 新聞、自治体広報誌、支部のWebなど
	⑦おおよその経費 特になし
	⑧その他 「山の日」事業として実施
那須クリーンキャンペーン	①内容 那須山域の清掃登山
	②主催 栃木県山岳・スポーツクライミング連盟との共催
	③開催場所 那須岳ロープウェイ
	④日程等 令和5年9月
	⑤支部会員20名、関係山岳団体の会員
	⑥告知方 新聞、自治体広報誌、支部のWebなど
	⑦おおよその経費 特になし
	⑧その他 「山の日」事業として実施
栃木県「山の日」協議会	①内容 「山の日」の推進事業
	②協議会の構成員・役員として参加
	③開催場所 宇都宮市
	④日程等 令和5年5月
	⑤支部長以下役員が出席
	⑥告知方法 新聞、自治体広報誌、支部のWebなど
	⑦おおよその経費 なし
	⑧その他 事務局は栃木県庁内

令和5年度活動計画 支部

群馬支部	
ぐんま山フェスタ 2023	①群馬県の「山」に関する情報発信を通して、登山の魅力を紹介、提案する。 ②ぐんま山フェスタ実行委員会、日本山岳会群馬支部、群馬県山岳連盟、群馬県勤労者山岳連盟、群馬県健康長寿社会づくり推進課、関係市町村、前橋市観光コンベンション協会、妙義山周辺観光宣伝協議会、谷川岳エコツーリズム推進協議会、県内各森林公園、群馬県ノルディック・ウォーク連盟 ⑤スタッフ8名程度/会員参加者10名程度/一般参加者5,000名程度 ⑦8000円
「山の日イベント in 谷川岳」	①谷川岳エリアにて、登山、自然観察等を実施し、豊かな自然の享受や安全登山に対する啓発を行う。 ②みなかみ町、日本山岳会群馬支部、群馬県山岳連盟、群馬県勤労者山岳連盟、谷川岳エコツーリズム推進協議会 ③谷川岳エリア ④8月 ⑤講師3名程度/スタッフ4名程度/一般参加者100名程度
健康登山に関する 事業	①健康を意識した登山との向き合い方の情報提供や提案 ②日本山岳会群馬支部 ③誌面による情報提供 ⑤講師1名程度/スタッフ4名程度 ⑧2018年に始まった一般を対象とした講習登山、方向性を変更し、紙面による情報提供へと展開している。
自然観察会	①子供から大人までを幅広く対象として実施する自然観察会 ②日本山岳会群馬支部自然保護委員会 ③三轟山、榛名山エリア、玉原エリア ⑤講師1名程度/スタッフ4名程度/一般20名程度 ⑥新聞、Web等
上州武尊スカイ ビュートレイルへ の協力	①上州武尊スカイビュートレイル運営への協力 ②群馬県山岳連盟所属団体 ③上州武尊山エリア ⑤スタッフ3名程度
チャレンジキッズ	①群馬県山岳連盟主催の子供登山体験事業への協力 ②群馬県山岳連盟、加盟団体 ⑤スタッフ2名
ぐんま県境稜線ト レイル登山道調査	①ぐんま県境稜線トレイル登山等の安全調査及び報告書の提出 ②群馬県 ③谷川岳肩の小屋～平標山エリア ④7月から8月まで(各月1回、計4回実施) ⑤8名程度(各月2名程度)
埼玉支部	
障がい者支援登山	①大久保春美記念「第13回ふれあい登山」 ②(一社)埼玉県障害者スポーツ協会と日本山岳会埼玉支部共催 ③埼玉県比企郡小川町：奥武蔵 官の倉山 ④2023年4月2日(日) ⑤参加者/50名(同伴者含む)、協会関係者/5名、埼玉支部会員/25名 ⑥(一社)埼玉県障害者スポーツ協会：チラシ作成及び募集、日本山岳会埼玉支部：支部のHP、等 ⑦参加費 500円/人(保険料含む)
安全登山講習会	①ハイキングレスキュー講習会 ②埼玉支部 安全登山委員会 ③東吾野公民館 ④2023年6月3日(土) ⑤講師：瀬藤 武氏(SMSCA)/埼玉支部会員/一般参加者 ⑥埼玉支部：HP、一斉メール、等 ⑦参加費 500円/人(資料代含む)

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

安全登山の啓蒙活動	①埼玉県山岳救助隊の話
	②埼玉支部 安全登山委員会 主催
	③埼玉会館 会議室
	④1月20日
	⑤講師：埼玉県警山岳救助隊：講師 未定 / 埼玉支部会員 / 一般参加者
	⑥埼玉支部：HP、一斉メール、等
	⑦参加費 500円 / 人 (資料代含む)
安全登山の実践	①ファーストエイドの話と実践
	②埼玉支部 安全登山委員会 主催
	③埼玉会館 会議室
	④3月10日
	⑤講師：恵秀彦氏 (埼玉支部会員) / 埼玉支部会員 / 一般参加者
	⑥埼玉支部：HP、一斉メール、等
	⑦参加費 500円 / 人 (資料代含む)
「第5期埼玉やま塾」	①第5期埼玉やま塾 (特別補助金) 申請
	②埼玉支部
	③机上講習会：浦和コミュニティ (4回) + 実技登山：大高取山、武甲山、伊豆が岳、雲取山 (4回)
	④机上講習会：5/20～11/04 (4回)、実技登山：(4回) 6/04～10/15
	⑤講師：平川陽一郎氏 (埼玉支部会員) / 埼玉支部会員がサポート / 募集による受講者 15名
	⑥埼玉支部：HP、一斉メール、等
	⑦18,000円 / 人 特別補助金申請準備中
	⑧継続
森づくり活動	①高尾GC 森作り研修：支部植樹域の下刈り (春) / 高尾GC 森作り研修と自然観察会 (秋)
	②埼玉支部 自然保護委員会：協力
	④5/14～5/15 (春) / 10/14 (秋)
	⑤埼玉支部 自然保護委員及び支部会員
	⑥埼玉支部：HP、一斉メール、等
	⑦35,000円 (春)、35,000円 (秋)
自然観察会	①大高取山：観察会 (春) / 大高取山：観察会 (秋)
	②埼玉支部：自然保護委員会 主催
	③奥武蔵：大高取山
	④2023年5月14日 (日) / 2023年11月26日 (日)
	⑤埼玉支部会員の担当者 支部会員及び一般参加者
	⑥埼玉支部：HP、一斉メール、等
	⑦約19,000円
講演会	①「埼玉の自然を知ろう」(仮題)
	②埼玉支部：自然保護委員会 主催
	④2024年3月23日 (土)
	⑤講師：未定 / 支部会員及び一般参加者
	⑥埼玉支部：HP、一斉メール、等
	⑦25,000円
<b>千葉支部</b>	
房総の山復興プロジェクト	①2019年の台風被害が残る房総の山の登山道の整備
	②支部主催と千葉県山岳・スポーツクライミング連盟と千葉県勤労者山岳会と協力
	③房総の山数か所
	④2023年11月から2024年3月
	⑤会員参加者5名程度/回
	⑥支部報、支部メール
	⑦交通費20,000円、資材費50,000円
鹿野山古道の調査	①日本山岳会120周年事業にかかわる鹿野山古道の調査
	②支部
	③鹿野山周辺の古道
	④2023年11月から2024年3月
	⑤会員参加者10名程度/回
	⑦交通費10,000円

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

支部総会	①年次定期総会
	②支部
	③千葉市生涯学習センター
	④5月7日
初級登山教室の開催	①初級者向けに JMSCA 夏山リーダーテキストを使用しておこなう
	④4月より机上・実技各6回
	⑤支部会員が講師
	⑥支部報、支部メール
	⑦20,000円
<b>東京多摩支部</b>	
登山技術講習会	①登山中の安全確保や緊急時のロープ使用法の講習会
	④実施時期：10月予定
	⑤講師、スタッフ：安全対策委員、参加者：20名予定
環境保全活動	①東京都野火止用水歴史環境保全地域（小平市中島町）の保全活動
	④定例活動は月2回（第2日曜日、第4火曜日）。運営会議は月1回（第4火曜日）。毎木調査11～3月、生物歴調査4～3月、倒木整理1～2月、下草刈り4～11月、もやかき・落葉かき11～3月、ナラ枯れ対策・調査5～7月
登山教室スタッフ研修登山	①山行L、班L、班SLを育成するため研修登山をする。 ④2023年10月
アツモリソウ保護活動	①三ツ峠山荘ご主人のご指導で除草および種蒔き作業を実施。 ④2023年6月下旬、11月上旬
自然保護講演会	①自然保護の啓蒙。
	④2023年11月下旬
	⑤公募参加者：20名 参加支部員数：20名
水環境の調査	①身近な水環境の全国一斉調査に参加 多摩川 / 秋川合流点付近の水質調査
	④2023年6月
自然観察	①都立片倉城跡公園の自然観察を実施。
	④6月下旬、11月上旬
	⑤参加支部員数：15名
リーダー育成山行	①リーダーを育成を目的に、経験蓄積・技術習得のための育成山行。
	④山行4回
山岳古道調査	①山岳古道「古甲州道、武州御嶽山登拝道、鎌倉街道山の道」の調査と報告書作成
	④15回以上。
納涼会と花火鑑賞会の開催	①支部会員の「生ビール懇親会」を開催して、その夜の花火大会鑑賞。 ④2023年8月12日
初詣山行と奥多摩BCルーム開き	①地元の氏神様に初詣し、そのあとに新しい年を祝ってBCで「新春懇親会」を開く ④2024年1月6日
「秋の芋煮会」と奥多摩渓谷散策	①会員懇親の「芋煮会」を、奥多摩渓谷のハイキングと併せて開催。 ④2023年10月28日
山のセルフレスキュー講習会	①7月／テーピングを使用した応急処置、11月／登山中のケガや病気等のアクシデントへの対応
	④7月、11月
多摩百山更新山行	①HP掲載の多摩百山の情報更新のための取材。
	④2023年4月より毎月1回
情報発信	①東京多摩支部HP：HPの更新、掲載のための援助、HPやSNSによる支部情報の発信など
<b>神奈川支部</b>	
山の日記念講演	①神奈川大学体育会山岳部（団体会員）を発表者として一般及び支部会員を対象に講演会を開催する。
	②支部主催
	③かながわ県民センター（予定）
	④2023年5月20日（予定）
	⑤講師2名／スタッフ5名程度／会員参加者30名程度／一般参加者30名を予定
	⑥支部WEB等
	⑦会場費5,000円
かながわ山岳誌プロジェクト	①日本山岳誌の神奈川版を作成し、出版物として一般に山岳・文化等の情報を提供する。実地踏破は、ほぼ終了。今期は、上記編集作業主体となる。
	②支部主催
	⑦見積作業中

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

救急法講習	①救急法とアウトドアレスキュー講習会を一般公開・支部会員に対し、実施する。 実習項目として、AED取り扱い、止血法、骨折対応、搬送法、熱中症の対応等。 ②支部主催 ⑤講師2名/スタッフ3名程度/会員参加者10名程度/一般参加者10名を予定 ⑥支部WEB等 ⑦会場費5,000円(公的施設利用予定)
県民登山	①丹沢三ノ塔登山を一般から募集して実施 ②神奈川県山岳連盟主催/協力神奈川支部他 ③丹沢(スタート地点・ゴール地点は、大倉) ④11月第1日曜 ⑤支部スタッフ4名程度/一般参加者20名を予定 ⑥神奈川県山岳連盟Web等 ⑦支部としては無し
山の日イベント	①山の日に実施されるレクリエーション(フォトロゲイニング)に対し、一般公募して実施。 対象は、小学生を含む親子 ②神奈川県山岳連盟主催/協力神奈川支部他 ③秦野市 ④8月11日 ⑤支部スタッフ4名程度/一般参加者30名を予定 ⑥神奈川県山岳連盟Web等 ⑦支部としては無し
山岳古道プロジェクト	①神奈川県内・付近の古道を歩き、調査報告を行う。今期は、踏査レポートの編集が主体。 ②支部主催
城跡ハイキング	①神奈川県内・付近の城跡ハイキングについて一般及び支部会員を対象に実施する。 ②支部主催 ③神奈川県内・付近の城跡 ④年5回(5月、9月、11月、1月、3月) ⑤講師1名/スタッフ3名程度/会員参加者10名程度/一般参加者10名を予定 ⑥支部Web等
関東ふれあいの道ハイキング	①神奈川県内の関東ふれあいの道ハイキングについて一般及び支部会員を対象に実施する。 ②支部主催 ③神奈川県内の関東ふれあいの道17コース ④年5回(4月、6月、10月、12月、2月) ⑤講師1名/スタッフ3名程度/会員参加者10名程度/一般参加者10名を予定 ⑥支部Web等
赤倉高原イベントプロジェクト	①長野県赤倉高原を中心に年4回程度、支部会員に対しイベントを実施する。 春:山菜取りハイキング、夏:登山、秋:紅葉ハイキング、冬:スキー&スノーシュー ②支部主催 ③妙高高原周辺 ⑤リーダー1名/スタッフ2名程度/会員参加者20名程度を予定
自然観察会	①神奈川県内を中心に自然観察を行う。支部会員に対し実施する。(年5回) ②支部主催 ③(1)秦野盆地、(2)鎌倉広町、(3)荻野河中流域、(4)北山公園、(5)相模原公園 ④(1)4月29日、(2)6月3日、(3)9月30日、(4)11月18日、(5)2月17日 ⑤講師1名程度/会員参加者15名程度
若手支部員のスキルアップ	①海外登山を視野に入れた各種トレーニング、及び山行を実施し、若手支部員のスキル向上を図る 国内冬季登山、人工壁クライミング、沢登り、ヤブ山山行と言った上級山行(年4回程度) ②支部主催
<b>越後支部</b>	
第66回高頭祭第66回高頭祭(併会第68回弥彦山松明登山祭)	①「山の日」記念事業として、弥彦山大平園地の高頭仁兵衛翁寿像前で遺徳を偲ぶ行事として実施する。 本部から来賓をお招きして記念講演を実施する。 ②支部主催 ③弥彦山大平園地の高頭仁兵衛翁寿像前 ④7月25日(火) ⑤講師1名/スタッフ7名/会員参加者80名/一般参加者20名 ⑥チラシ、支部報、ホームページ ⑦20,000円

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

弥彦山周辺の外来植物除去活動	①昨年から継続して弥彦山周辺の外来植物(フランス菊)除去活動を実施する。
	②支部主催
	③弥彦山周辺登山道
	④最も効果ある時期を選定して実施
	⑤スタッフ5名/会員参加者10名/一般参加者10名
	⑥チラシ、支部報、ホームページ
弥彦山大平園地周辺登山道整備	①「山の日」記念事業の高頭祭に合わせて、会場(大平園地)周辺の登山道整備を実施する。
	②支部主催
	③大平園地周辺の登山道
	④7月25日(火)
	⑤スタッフ3名/会員参加者12名
	⑥チラシ、支部報、ホームページ
公募登山	①一般市民への登山普及と啓蒙のため公募登山を実施する。
	②支部主催
	③鳥屋山、三角点山、鳥屋が峰、大力山、井戸小屋山
	④4月、5月、6月、10月、11月
	⑤講師1名/スタッフ3名/一般参加者15名
	⑥チラシ、支部報、ホームページ
深沢小学校の登山支援	①高頭仁兵衛翁の母校である深沢小学校(長岡市)の弥彦山登山支援
	②支部主催
	③弥彦山
	⑤スタッフ6名
	⑥チラシ、支部報、ホームページ
越後支部80周年記念事業・山岳古道調査	①日本山岳会120周年記念事業の山岳古道調査未実施古道(1古道)と越後支部80周年記念事業としての山岳古道調査を実施する。
	②越後支部
	③上越、中越、下越、佐渡地区を主体として12山岳古道(峠)調査
	④4月～11月
	⑤スタッフ2名/会員参加者5名
	⑥チラシ、支部報、ホームページ
<b>富山支部</b>	
第38回播隆祭	①播隆上人の業績顕頌のために生家跡に建立した碑において式典を開催する。
	②日本山岳会富山支部
	③富山市旧河内村播隆上人顕頌碑前
	④令和5年6月4日(日)9:00～
	⑤播隆上人生家の会・富山支部長の挨拶・遺品展示・会員15名、一般15名
	⑥チラシ、支部のWebなど
	⑦10,000円
第38回播隆祭記念登山	①播隆祭の後に高頭山(富山の百山)への記念登山を行う。
	②日本山岳会富山支部
	③富山市旧河内村播隆上人顕頌碑前から約10分で高頭山登山口
	④令和5年6月4日(日)10:00～
	⑤会員参加者10名/一般参加者10名
	⑥チラシ、支部のWebなど
高頭山登山道整備	①播隆祭の後に高頭山(富山の百山)記念登山の前に登山道の整備を行う。
	②日本山岳会富山支部
	③高頭山登山道
	④令和5年5月27日(土)
	⑤支部会員10名
	⑥支部のWebなど
	⑦17,000円
第13回山岳講演会	①主に支部会員が講師となって講演会を行う。
	②日本山岳会富山支部
	④令和6年2月予定
	⑤支部会員20名/一般参加者30名
	⑥チラシ、支部のWebなど

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

石川支部	
登山道整備	①富士写ヶ岳登山道整備
	②石川支部主催
	③富士写ヶ岳登山道
	④6月ごろ
	⑤会員参加8名程度 一般参加10名予定
	⑥支部内メール配信・支部FBなど
	⑦機材(刈り払い機借用など)約10,000円
	⑧その他(特筆すべき事項があれば)
登山道整備	①富士写ヶ岳登山道整備
	②石川支部主催
	③富士写ヶ岳登山道
	④10月ごろ
	⑤会員参加8名程度 一般参加10名予定
	⑥支部内メール配信・支部FBなど
	⑦機材(刈り払い機借用など)約10,000円
	⑧その他(特筆すべき事項があれば)
5支部懇親山行	①5支部(富山・福井・岐阜・京都滋賀・石川)にて合同登山・懇親会をする
	②石川支部主催
	③石動山 山岳古道
	④11月ごろ
	⑤地元関係者数名・各支部から50名程度予定
	⑥各支部事務局へ案内をメール・郵送する
	⑦必要経費は参加費で賄う
	⑧なし
久弥祭	①深田久弥生誕120年記念 第27回久弥祭
	②石川支部は実行委員会メンバーとして協力/後援:加賀市
	③加賀市山中町 九谷ダム畔広場
	④10月22日(日曜日)
	⑤会員参加10名程度 一般参加100名程度予定
	⑥案内チラシ配布
親子登山教室	①親子登山教室(秋の部 日帰り)
	②石川支部主催
	③未定
	④未定
	⑤会員参加8名程度 一般参加15名程度予定
	⑥支部HP・会員へはメール配信・メール無き会員へ案内郵送
	⑦約5,000円程度
	⑧紅葉シーズン
所蔵資料のデジタル化	①石川支部発行の記念誌のデジタル化事業
	②石川支部
	③設立20周年記念誌・50周年記念誌のデジタル化保存
	④完了後 会員へ配布予定
	⑤デジタル化費用他30,000円程
	⑥費用が無ければ次年度へ事業繰越もある
福井支部	
森づくり	①今年度は作業小屋完成、遊歩道の整備・花壇整備、草刈り、栗の植林などを予定
	②福井支部
	③越前町系生(町所有地)
	④4月～11月の 第2・第4 土曜日午前中
	⑤会員・ビジター計10名～15名程度
	⑥事務局より会員、ビジターへ周知
	⑦毎回4,000円前後

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

泰澄祭	①泰澄の歩いた登山道(行者道)を越知山へ上り、越知神社室堂広場にて神事、コンサート開催 ②主催：日本山岳会福井支部 協力：泰澄塾 ③越知山 ④5月28日(日) ⑤会員15名～20名、泰澄塾生11名、一般参加 120名程度 ⑥丹南有線TV(予定) ⑦60,000円
<b>山梨支部</b>	
第9回やまなし登山基礎講座	①初級者・中級者向け登山知識・技術の机上講座5回と実践登山2回の7回連続講座 ②主催/日本山岳会山梨支部 ③甲府市総合市民会館またはピュア総合 ④9月～10月の週1回 ⑤講師・スタッフ/山梨支部員 一般参加者/15名程度 ⑥チラシ、新聞、HP、SNS ⑦225,000円
第64回木暮祭と記念登山	①当会第3代会長木暮理太郎を顕彰する碑前祭、横尾山記念登山 ②主催/木暮碑委員会(増富ラジウム峽観光協会・山梨県山岳連盟・日本山岳会山梨支部) ③山梨県北杜市須玉町金山平および横尾山 ④10月15日(日)午前中記念登山、14:00～碑前祭とほうとうを食らう会 ⑤講師・スタッフ/山梨支部員20名 一般参加者/30名程度 ⑥チラシ、新聞、HP、SNS ⑦10,000円 ⑧協力/北杜市力、賛同/群馬県太田市「木暮理太郎翁の功績を語り継ぐ会」
山岳古道調査	①金峰山・御嶽道、南アルプス北部・山岳古道、富士山・吉田口登山道 ②主催/日本山岳会山梨支部 ③金峰山・御嶽道9筋、南アルプス北部・山岳古道10本、馬返から富士山頂 ④随時 ⑤会員参加者/山梨支部員 ⑥HP、支部報「支部通信」、機関誌『甲斐山岳』 ⑦30,000円
機関誌『甲斐山岳』15号発行	①支部機関誌の発行 ②編集者・発行者/日本山岳会山梨支部 ④毎年度末発行 ⑤執筆者/山梨支部員 ⑥HP、SNS、支部報「支部通信」 ⑦200,000円 ⑧県内図書館他関係先へも寄贈
第4回親子・家族登山	①小中学生を対象にした親子・家族登山 ②主催・共催/日本山岳会山梨支部・山梨県山岳連盟 ③北杜市清里・吐竜の滝ハイキングコース ④8月11日(祝日山の日) ⑤講師・スタッフ/山梨支部員・山梨県山岳連盟加盟団体会員 一般参加者/20名程度 ⑥チラシ、新聞、HP、SNS ⑦80,000円 ⑧運営経費の一部を日本山岳会補助金10,000円および日山協山岳共済会補助金50,000円で賄う
第42回深田祭と茅ヶ岳記念登山	①深田久弥の遺徳を偲ぶ碑前祭と茅ヶ岳記念登山 ②主催/韮崎市観光協会 協力/白鳳会・山梨県山岳連盟・日本山岳会山梨支部 ③韮崎市・深田記念公園 ④4/16日曜日 ⑤講師・スタッフ/韮崎市観光協会および韮崎市役所職員・白鳳会会員 一般参加者100名 ⑥チラシ、新聞 ⑦生花代5,000円

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他



令和5年度活動計画 支部

第5回田部祭と西沢渓谷記念登山	①田部重治の遺徳を偲ぶ碑前祭と西沢渓谷記念登山
	②主催／山梨市三富支所 協力／山梨市・山梨県山岳連盟・日本山岳会山梨支部
	③山梨市・西沢渓谷
	④毎年5月下旬の日曜日
	⑤講師／山梨市三富支所 会員参加者／15名 一般参加者15名
	⑥チラシ、新聞、HP、SNS
	⑦負担なし
山梨県山岳レインジャー	①山梨県委託事業の高山動植物調査等
	②主催／山梨県 委託先／山梨県山岳連盟（加盟各山岳団体）
	③白根三山、甲斐駒ヶ岳・仙丈ヶ岳、鳳凰三山、八ヶ岳、奥秩父ほか
	④毎年4月～9月の4～5回（1泊2日または日帰り）
	⑤山梨県山岳連盟加盟各団体の会員で山梨県山岳レインジャー登録者150名程度
	⑥なし
	⑦委託料総額約260万円
<b>信濃支部</b>	
第77回ウエストン祭	①日本近代登山の父とも言えるイギリス人宣教師ウォルター・ウェストンの功績を称え偲ぶ
	②本部主催・支部主幹
	③上高地・徳本峠
	④2023年6月3日、4日
	⑤講師1名会員参加者145名程度／一般参加者250名を予定
	⑥ 会報「山」、新聞、ポスター等
	⑦1,500,000円
	⑧本年度も徳本峠道（島々からの）は復旧工事にて通行不可、上高地-明神-徳本峠の往復
地域の山岳関連イベントへの参加	①岳都松本山岳フォーラムの実行委員として、フォーラムの運営に参加する。信濃支部山行と一般登山愛好者を対象とした山岳フォーラム「山ゼミ」とジョイントして、「日本山岳会と行く〇〇山」シリーズとして月1回山行の実施する。登山講習も兼ねる、又安全登山講習も！
	②松本市山岳フォーラム
	③支部山行計画による
	④支部山行計画による
	⑤会員参加者・一般参加者
	⑥松本市ホームページ Web上で参加申し込み
	⑦交通費
地域の山岳関連イベントへの参加	①上高地開山・閉山祭
	②松本市
	③上高地
	④開山祭4月中・下旬、閉山祭11月中旬
	⑤支部3三役
	⑥松本市ホームページ メディア
	⑦5,000円
地域の山岳関連イベントへの参加	①松本市海外都市交流委員会（カトマンズ・グリンデルワルト・他と姉妹都市
	②松本市
	③グリンデルワルトかカトマンズか未定
	④夏頃まだ未定
	⑤都市交流委員・一般参加者
	⑥松本市広報
	⑦11,000円
山岳環境の保全活動（も含む）	①信州豊かな環境づくり県民会議の会員として環境保全PR等の啓発活動を行う。
	②県民会議（長野県）・県環境部環境政策課
	⑤会員
	⑥会報「たまき」
	⑦20,000円
高山植物等保護対策協議会	①参加し協力する。
	②林野庁
	⑤会員
	⑥広報「中部の森林」

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

徳本峠登山道整備 (安全登山推進)	①豪雨災害で寸断された古道徳本峠道の復旧維持に協力する。 ②古道徳本峠道を守る人々 ③徳本峠道 ④春、秋 ⑤古道徳本峠道を守る人々 ⑥ Web ⑦交通費
登山文化の普及事業	①日本山岳会 120 周年記念事業「古道調査」 ②本部主催・支部主幹 ③各古道 ④1月から12月の間 ⑤支部員 ⑥支部報、支部インフォメーション ⑦交通費
公益共通	①支部総会、役員会 ②支部 ④総会4月第3日曜日、新年会1月第3日曜日、役員会年4回 ⑤役員、会員 ⑥支部報、支部インフォメーション
交流・懇親	①新年会・例会・ウエスタン祭 ②支部 ④新年会1月第3日曜日、ウエスタン祭6月第1土曜日曜、例会7月、10月、12月 ⑤会員 ⑥支部報、支部インフォメーション
情報発信	①ペーパーベースの支部活動等伝達手段としてインフォメーションを作成配布する。(年4回)支部活動に報告・記録として支部報を編集し(年2回)発行する。他 Line で会員の情報、Instagram で支部紹介 ②支部 ④支部報(6月、12月)、インフォメーション(四季) ⑤会員、一般 ⑥ SNS,
安全登山	①支部山行、海外山行も含む ②支部 ④月2回を基本、2月、3月はスキー山行1回も含める ⑤支部員参加 ⑥ Line、インフォメーション
安全登山の啓発事業	①信濃支部山行と一般登山愛好者を対象とした山岳フォーラム「山ゼミ」とジョイントして、「日本山岳会と行く〇〇山」シリーズとして月1回山行の実施する ②山岳フォーラム・信濃支部 ⑤支部員・一般参加者 ⑥岳都・松本山岳フォーラムホームページ、イベントで告知
自然保護・環境保全	①支部の活性化のため自然観察教室を開催する、浅間山周辺を計画する。 ②支部 ③浅間山火山館 ⑤講師は支部員、支部員参加 ⑥支部のインフォメーション
交流・懇親	①コロナ禍で中止していた中部ブロック4支部交流会を実施し、近隣支部との親交と支部の活性化を図る。 ②当番は信濃支部・山梨支部・越後支部・静岡支部 ③信濃支部内、安曇野ベース ④9月下旬方10月上旬 ⑤上記4支部支部員
会員増加への取り組み	①岳都松本山岳フォーラム「山ゼミ」とのジョイントを活用して信濃支部の広報と会員勧誘活動を行う。会員募集のパンフレットの活用(県内の山小屋・旅館・ホテル・美術館・博物館に委託) SNS の活用 ②支部 ⑥「山ゼミ」でのミーティング時

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

山岳環境の保全保護活動	①「上高地を美しする会」清掃活動に参加
	②支部
	③上高地
	④毎月2回、水曜日
	⑤山研管理人、支部員
<b>岐阜支部</b>	
小津権現山の森作り	①小津権現山の植林・獣害からの保護・登山道の整備
	②支部主催 / 岐阜県
	③小津権現山
	④5月～11月の間の10回を予定
	⑤スタッフ MAIN 3名 / 支部会員 30名程度 / 一般参加なし
	⑦消耗品費：100,000円程度
	⑦
岐阜支部 山岳講演会	①岐阜支部 山岳講演会
	②支部主催
	③ JR 岐阜駅 ハートフルスクエア G
	④ 10月1日
	⑤講演者1名 / スタッフ5名 / 会員参加者20名 / 一般参加者100名程度
	⑥新聞・コミュニティ紙・WEB
	⑦ 200,000円
岐阜支部 写真展	①会員が撮影した山の写真を発表する
	②支部主催
	③ 2023年12月 / 2024年2月
	④ふれあい会館 / ハートフルスクエア G
	⑤スタッフ 20名
	⑥新聞・コミュニティ紙・WEB
	⑦ 100,000円
清掃登山 百々ヶ峰	①岐阜市の市民の山の清掃・整備を行う
	②支部主催
	③百々ヶ峰
	④ 12月3日
	⑤会員参加者30名 / 一般参加者10名
	⑥新聞・コミュニティ紙・WEB
	⑦ 20,000円
自然観察会	①花と鳥の自然観察会の開催
	②支部主催
	③花 山室湿原 / 鳥 白樺峠
	④ 2023/06/10 & 2023/09/28
	⑤講師 各1名 / 会員参加者30名
	⑥例会 会報
	⑦ 20,000円
岐阜支部 年次総会	①岐阜支部 年次総会
	②支部主催
	③石徹白
	④ 4月15日
	⑤会員参加者40名
	⑥ EMAIL 郵便
	⑦
岐阜支部 例会	①岐阜支部 月次例会
	②支部主催
	③長良川スポーツセンター 他
	④毎月第二木曜日
	⑤支部会員20名
	⑥ EMAIL
	⑦ 25,000円

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

静岡支部	
トレッキングセミナー	②支部主催
	③焼津アルプス、三国山稜、富士山御殿庭
	④5月14日、10月28日、令和6年3月10日
	⑤支部会員10名程度／一般参加者15名程度
	⑥新聞、支部Webサイト、支部インスタグラム
	⑦一般参加者一人当たり2,000円徴収し、保険料・通信費・コピー代・写真代等に当てる
古道調査	②支部主催
	③富士山村山古道
	⑤支部会員10名程度
	⑥年間行事参加表明調査（年間行事表は総会時に配布する）
	⑧3テーマの内の2テーマは調査済み
会員山行	②支部主催
	⑤支部会員10～20名程度
	⑥年間行事参加表明調査（年間行事表は総会時に配布する）
文珠山荘行事	②支部主催
	③支部が管理する文珠山荘（静岡市内）
	④6月10～11日、9月2～3日、12月9～10日、令和6年3月2～3日、4月6～7日
	⑤支部会員10～20名程度
	⑥年間行事参加表明調査（年間行事表は総会時に配布する）
支部総会	②支部主催
	③静岡市内公共施設
	④4月12日
	⑤支部会員
	⑥総会開催通知
	⑦7,000円
山の日記念親子登山	①山の日記念親子登山
	②支部主催
	④8月11日
	⑤支部会員10名程度／一般参加者15名程度
	⑥新聞、支部Webサイト、支部インスタグラム
	⑦一般参加者一人当たり1,000円徴収し、通信費・コピー代・写真代などに当てる
暑気払い、新年会	①暑気払い、新年会
	②支部主催
	③静岡市内飲食店
	④8月9日、令和6年1月14日
	⑤支部会員30名程度
	⑥年間行事参加表明調査（年間行事表は総会時に配布する）
	⑦参加者各自負担
支部会報発行	①支部会報発行
	②支部主催
	④年2回発行
	⑤支部会員
	⑦年間50,000円
南アルプス写真展	①南アルプス写真展
	②静岡県内山岳4団体（静岡県山岳・スポーツライミング連盟、静岡市岳連、静岡労山、JAC静岡支部）主催
	③静岡市民ギャラリー（静岡市役所内）
	④11月初旬の6日間
	⑤支部会員
	⑦静岡支部負担金20,000円
	⑧南アルプスの風景を県民に広く知らしめる目的で行っている。今年で6回目

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

東海支部	
登山学校の開校	① 自立した登山者の育成を目的に平成29年度にスタート。第7期となる令和5年度は7月に4クラスで開校予定。指導員は全員支部員が務め、1クラスの受講生を6名程度に絞ったきめ細かな指導をおこなっている。月1回の現地講習（山行）に加え、気象、読図、装備など年間7回程度の机上講習会を実施。受講生は支部友に入会、支部主催の行事の参加も可能とした。
	② 日本山岳会東海支部
	③ 支部ルーム等での講義および現地講習（山行）
	④ 未定
	⑤ 講師：支部員 受講生：支部友会員
	⑥ HP など
	⑦ 年間受講料 12,000 円（山行交通費別・別途支部友会費が必要）
ボランティア活動	① ① 視覚障がい者支援登山を春と秋の2回開催を予定。参加者（一般視覚障がい者、支部員） ② 知的障がい者支援登山（SON 愛知と協働）春と秋の2回開催を予定。参加者（知的障がい者、SON 愛知サポーター、支部員） ③ 視覚障がい者懇親登山を年3～4回実施予定。参加者（視覚障がい者、支部員） ④ 親と子のふれあい登山（自由が丘幼稚園）を実施予定。参加者（幼稚園児親子、幼稚園職員、支部員） ⑤ 身柄付き補導委託登山（名古屋家庭裁判所と協働）、年2回開催予定。参加者（試験観察中の少年、裁判所サポーター、支部員）
	② ①、②は支部主催、③はSONと協働、④は自由が丘幼稚園幼稚園と協働、⑤は名古屋家庭裁判所と協働
	③ 未定
	④ 未定
	⑤ 支部員、支部友会員および一般参加者
	⑥ なし
森づくり活動（猿投の森づくりの会）	① ① 愛知県有林「やまじの森」での森づくり活動 ー生物多様性豊かな環境林作りを行う。雑木林・自然観察道の整備、人工林の間伐などを実施する。森の大切さや機能についての教育・講座を行う。保健保安林・土砂流出防備保安林としての機能維持・整備を図る。 ② 東京大学演習林での間伐を通じて研究林としての機能維持を図る。 ③ JAC 所有の山桜フィールドを環境林として整備する。森のめぐみを享受できる体験活動を行う。 ④ 森林力養成講座。⑤ 森の勉強会
	② 猿投の森づくりの会
	③ 猿投の森
	④ 未定
	⑤ 猿投の森づくりの会会員、支部員、支部友会員および一般参加者
	⑥ HP など
自然保護委員会の活動	① ① 環境省事業モニタリング 1000 調査ー山桜フィールドに於いて実施予定 ② 猿投の森の動物調査 ③ 自然観察山行の実施 などを予定。
	② 支部
	③ 猿投の森
	④ 未定
	⑤ 支部、支部友会員
	⑥ HP など
亀の会	① 2023 年度 亀の会山行（65 歳以上の会） 月例山行 毎月 1 回実施 自主企画山行 年間 4 ～ 5 回実施 歩こう会 年間 4 ～ 5 回実施（OB/OG、家族・知人も参加を呼び掛ける）"
	② 支部
	③ 未定
	④ 未定
	⑤ 未定
	⑥ メールなど

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

支部友会	<p>①山に関心を抱き、山を愛し、山登りを始めたいという新人の入会を促し充実した山ライフ活動を支援することを目標とする。 在籍期限は3年。その後は支部に入会するか退会する。現在在籍者は67名。会員対象に月4～5回の日帰り山行及び夏には一泊山行。支部員がボランティアで指導者として参加。 ※会員増加への支部の取り組み：令和4年5月1日会員見込数（350）名、年間新入会員見込数（20）名</p> <p>②支部 ③未定 ④未定 ⑤リーダー、サブリーダー、スタッフ（支部員）および参加者（支部友会員） ⑥HPなど</p>
山岳振興及び「山の日」啓蒙活動	<p>①a夏山フェスタの開催 夏山フェスタ実行委員会開催主催、東海支部は企画、運営に協力 b冬山フェスタの開催 冬山フェスタ実行委員会開催主催、東海支部は企画、運営に協力</p> <p>②各実行委員会（主に中部経済新聞社） ③未定 ④夏山フェスタ6月開催予定、冬山フェスタ12月開催予定 ⑤支部、支部友会員 ⑥HPなど ⑦なし ⑧会場で会員獲得活動も併せて実施</p>
東海ユースの活動	<p>①中日文化センター「目指せ！山ガール講座」の受講生を対象に平成25年度に設立。入会時に45歳以下の向上心のある登山初心者を対象とし、月1回の定例山行の他、個人山行を実施している。会員数は11名。代表1名、指導員3名が活動をサポートしている。</p> <p>②支部 ③未定 ④未定 ⑤支部員 ⑥HPなど</p>
技術向上委員会の活動	<p>①山岳事故の未然防止を図るため「安全登山教室」と題した情報を提供。遭難防止やセルフレスキュー、視野拡大などの講習会、行事を開催。</p> <p>②支部 ③ルーム等での講義および実地山行 ④未定 ⑤支部員 ⑥HPなど</p>
遭難対策委員会の活動	<p>①山岳事故の未然防止を図るため、登山計画書提出の促進を図ると同時に計画書の内容審査を通じ安全登山の確保に努める。</p> <p>②支部 ③ルームなど ④未定 ⑤未定 ⑥HPなど</p>
山行委員会	<p>①支部員・支部友会員を対象に年間50回程度の定例山行を実施予定</p> <p>②支部 ③未定 ④未定 ⑤支部員 ⑥山行申し込みシステム</p>
青年部	<p>①50歳以下の登山初心者から登山上級者約十数名で活動。自己経験のワンランク上の登山活動为目标に各シーズンを通し様々な合宿、講習会を月1回ペースで実施し登山やクライミングのスキルアップを図る。個人山行は随時実施。</p> <p>②支部 ③未定 ④未定 ⑤支部員 ⑥青年部SNSなど</p>

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

同好会	①現在8つの同好会が活動中 (a)古道塩の道、(b) TNCC会、(c)スケッチクラブ、(d)アルパインスキークラブ、(e)読図会、(f)ネパール文化研究会、(g)自然学研究会、(h)コマクサの会)
	②支部
	③未定
	④未定
	⑤支部員
	⑥各同好会メーリングリストなど
古道調査	①120周年事業「古道調査活動」
	②支部
	③熊野古道など
	④随時
	⑤支部員
	⑥HPなど
装備委員会	①装備の管理、棚卸をして運用をしていく。登山道具の研究会を開催する。
	②支部
	③ルームなど
	④随時
	⑤支部員、支部友会員
	⑥HPなど
デジタルメディア委員会	①支部ホームページの管理及びスマホ対応のための改変、登山届受付システムの保守管理、メール配信システムの保守など。リモート会議システムの導入拡大
	②支部
	③ルーム
	④随時
	⑤支部員
	⑥なし
図書委員会	①蔵書管理及び支部蔵書紹介(年4回予定)
	②支部
	③ルーム
	④随時
	⑤支部員、支部友会員
	⑥支部報など
写真展実行委員会	①a)写真展:1回、b)写真教室:3回、c)撮影山行:7回
	②東海支部、中日新聞など
	③a)名古屋市市民ギャラリー、b)支部ルーム、c)実地
	④a)2023/2/21-26、b)5、7、11月、c)周年
	⑤講師:b)1名/スタッフ:a)12名/会員参加者:a)出展者33名/一般参加者:a)見学者未定
	⑥支部Web、支部報、など
	⑦572,000円(a)写真展512千円うち366千円参加者負担、b)写真教室60,000円)
<b>京都・滋賀支部</b>	
山水会講演会	①愛宕研究会大槻雅弘会長を招いて一般および支部会員を対象に講演会を開催する。
	②主催 日本山岳会京都・滋賀支部
	③京都鴨沂会館
	④2023年4月1日(土)
	⑤講師1名/スタッフ5名程度/会員参加者40名程度/一般参加者10名を予定
	⑥支部報 支部ホームページ
	⑦会場費 17000円
「安全登山講習会」	①「安全登山講習会」をオールシーズンに京都と滋賀の山域で実施予定。
	②主催 日本山岳会京都・滋賀支部 共催 滋賀岳連レスキュー比良
	④4月5月6月7月8月9月10月11月12月1月と年10回実施予定。
	⑤講師15名/スタッフ5名程度/会員参加者40名程度/一般参加者100名を予定
	⑥支部報 支部ホームページ
	⑦会場費 交通費 200,000円

凡例:①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

「森づくり等の緑化支援活動」	①滋賀県有林「結いの森(藤尾の森)」、比良山麓「ダンダ坊」で森林保全活動をおこなっている。 ②主催 藤尾の森づくりの会およびダンダ坊保全委員会 協力 日本山岳会京都・滋賀支部 ③「結いの森(藤尾の森)」、比良山麓「ダンダ坊」 ④「結いの森(藤尾の森)」毎月第2土曜日、比良山麓「ダンダ坊」春と秋 ⑤講師2名/スタッフ10名程度/会員参加者20名程度/一般参加者100名を予定 ⑥支部報 支部ホームページ 滋賀県森林政策広報誌 ⑦参加者の自弁
「山の日」記念	①「山の日」事業として、京都新聞社の後援を得て、秋に「一般登山」を実施する。 ②主催 日本山岳会京都・滋賀支部 協力 京都新聞 ④2023年秋 ⑤スタッフ10名程度/会員参加者20名程度/一般参加者20名を予定 ⑥支部報 支部ホームページ 京都新聞 ⑦参加者の自弁
支部HP「安全登山活動」	①支部「ホームページ」で「安全登山」の啓蒙と情報提供活動を実施。 ②主催 日本山岳会京都・滋賀支部 ⑤スタッフ4名程度 ⑥支部ホームページ ⑦100,000円
新聞連載	①京都新聞社『京都の信仰の山々』の連載を支部で実施。登山文化の普及活動。 ②主催 京都新聞 協力 日本山岳会京都・滋賀支部 ④毎月一回連載 ⑤会員12名 ⑥京都新聞社 ⑦120,000円
支部報	①A4版の「支部だより」を年4回発行。登山の研究・調査関係の情報提供・啓蒙活動。 ②主催 日本山岳会京都・滋賀支部 ④6月15日 9月15日 12月15日 3月15日 発行 ⑤スタッフ4人 ⑥支部報 支部ホームページ ⑦650,000円
京都「今西錦司賞」	①京都「今西錦司賞」にて登山文化に寄与した者への顕彰。 ②主催 日本山岳会京都・滋賀支部 ③京都鴨沂会館 ④2023年4月1日(土) ⑥支部報 支部ホームページ ⑦40,000円
<b>関西支部</b>	
「日本山岳会関西支部本山寺山の森」の森づくり活動	①「日本山岳会関西支部本山寺の森」で「社会貢献の森」の協定による森林づくり活動を行う。 ②本山寺森林づくりの会(日本山岳会関西支部指導) ③大阪府高槻市「日本山岳会関西支部本山寺山の森」 ④月間3回活動 ⑤スタッフ3名/会員参加者3名/一般参加者7名(1回の活動の平均) ⑥関西支部HP・支部報/「大阪みどのトラスト協会」HP/大阪里山ネットワーク登録 ⑦関西支部の負担金3万円 ⑧年会報「あかがし」発行。作業体験受入
東おたふく山草原復元活動	①「東お多福山草原保全・再生研究会」に参画し東おたふく山草原復元の保全・整備活動を実施する。 ②東お多福山草原保全・再生研究会 ③六甲山系東おたふく山 ④月間1回活動 ⑤スタッフ2名/会員参加者3名/一般参加者40名(1回の活動の平均) ⑥関西支部HP、「東お多福山草原・保全・再生研究会」のHP ⑦関西支部負担金2万円

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他



令和5年度活動計画 支部

藤木祭の開催	①藤木九三にちなんで登山振興に繋げるイベントとして「藤木祭」を開催する。 ②関西支部・大阪府山岳連盟・兵庫県山岳連盟の共同開催。近畿地区山岳連盟・芦屋市後援。 ③昨年までは六甲山高座の滝前。本年度以降は未定 ④未定 ⑤講師1名/スタッフ20名(内会員10名)/会員参加20名/一般参加70名 ⑥支部報掲載。チラシ配布 ⑦関西支部負担金3万円 ⑧藤木九三親族、芦屋市長式典参加
わんぱく探検	①「わんぱく探検」を開催。親子登山を通じて「児童・青少年の育成」を図る。 ②関西支部 ③未定 ④令和5年11月開催予定 ⑤スタッフ(会員)10名程度/一般参加者30名~40程度予定 親子参加募集 ⑥支部HP。チラシ配布 ⑦保険代1,500円
登山文化の伝承	①「登山文化の伝承」を5つのパートに分けて実施。山岳書・山岳画・音楽・民族宗教・関西岳人伝。 ②関西支部 ③スケッチ例会(関西地区各地)。スケッチ展(大阪第二ビル)。その他会議(支部ルーム) ④スケッチ例会年間6回、スケッチ展令和5年6月開催予定。その他活動随時開催 ⑤【スケッチ】講師1名、例会参加1回約15名。展覧会一般参加200名 ⑥スケッチ展支部報告、開催場所のイベント案内にて告知 ⑦スケッチ展会場費用3万円 ⑧「登山文化研究会報告」発行
自然観察会	①自然観察会を年4回開催 ②ボンボン山その他
「大台ヶ原の利用に関する協議会」に参画	①「大台ヶ原の利用に関する協議会」に参画し、環境保護と利用について協議する。 ③奈良 ④令和6年2月開催予定
<b>山陰支部</b>	
大山冬山山岳パトロール	②鳥取県警、日本山岳協会 ③大山寺~大山頂上 ④1泊2日 ⑤山陰支部パトロール隊2~3名・本部詰め1~3名、鳥取県警2名 ⑦6名×3,000円=18,000円
山岳古道踏査	②日本山岳会、山陰支部 ③大山古道、石見銀山古道 ⑦4名×8回×1,500円=48,000円
大山横手道ブナを育成する会	②大山横手道ブナを育成する会 ③大山横手道上 ⑧10,000円
登山文化の普及事業	②山陰支部 ③「大山概念図」の更新 ⑥県内の観光協会、鳥取県警等
<b>広島支部</b>	
八幡湿原再生化事業	①霧ヶ谷湿原自然再生地(下流部2.5ha・上流部1ha)の保全活動(伐採・除草) ②八幡湿原自然再生協議会主催 ③広島県山県郡北広島町八幡高原 ④2023年4月16日、2023年6月4日 ⑤会員参加予定30名(4/16)25名(6/4)その他一般参加両日計25名(自治体参加含む) ⑥八幡湿原自然再生協議会およびひろしま山の日実行委員会による告知 ⑦草刈り機、チェーンソー燃料費、両日合計約10万円(主催者による拠出) ⑧協議会を支援し過去に失われた生態系、その他の自然環境を取り戻し、生物多様性の確保を通して自然と共生する社会の実現を図る

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

ひろしま山の日県民の集い事業	①広島県の山を舞台としたトレッキングなどイベント実施および参加 ②ひろしま山の日県民の集い実行委員会 ③広島県山県郡北広島町 ④6月4日 ⑤講師スタッフ5名、会員参加5名、一般参加者15名(北広島会場) ⑥ひろしま山の日県民の集い実行委員会によるパンフレット、新聞など媒体での告知 ⑦保険料等は主催者負担 ⑧本会場：安芸郡坂町(海田町、府中町、熊野町)および東広島会場の参加は検討中。
登山道整備事業	①中央分水嶺(西中国山地) 聖山別れ～奥匹見峡分岐の登山道整備(倒木撤去、草刈り) ②J A C 広島支部 ③現地 ④10月7～8日 ⑤会員参加予定延40名 ⑥支部報、実施に向けた支部内募集 ⑦草刈り機、チェーンソー燃料費、約3万円
登山道整備事業	①大佐山～鷹ノ巣山の登山道整備(倒木撤去、草刈り) ②J A C 広島支部 ③現地 ④10月7～8日 ⑤会員参加予定延20名 ⑥支部報、実施に向けた支部内募集 ⑦草刈り機、チェーンソー燃料費、約2万円 ⑧牧野富太郎博士の「雲上の遊歩道」
山岳古道調査の実施	①活動エリア内の山岳古道の調査(萩往還、津和野街道、石見街道、中郡街道)継続 ②日本山岳会 ③萩往還波長差終了、津和野街道、中郡街道は調査中、石見街道は本年度着手 ④プロジェクトメンバー19名、今後増員する。 ⑤支部報など ⑥調査交通費は自費により負担
新入会員オリエンテーション	①新入会した会員(準会員を含む)に広島支部の活動の説明を実施し支部への円滑な活動を促す。 ②J A C 広島支部 ③支部ルーム ④4月23日 ⑤説明者：支部長以下役員、参加者：新入会員および3年以内の入会者 ⑥支部内メール配信 ⑦なし ⑧新入会員の定着を目指す。
海外遠征	①海外遠征(登山、トレッキング、クライミング) ②J A C 広島支部 ③カナダ・カルガリー カナディアンロッキー周辺 ④2023年7月6日～16日の10日間 ⑤支部会員の参加者を募集 ⑥支部内メール配信 ⑦一人当たり50～60万円 ⑧全国のユース交流会でカナダで活躍しているガイドの紹介を得ている。
他支部との交流	①京都・滋賀支部、北九州支部、山陰支部・四国支部(3支部交流)との交流会若い彩 ②それぞれの支部が担当 ③それぞれの支部の活動する地域 ④広島支部会員それぞれ10名～20名 ⑤支部内メール配信による募集 ⑥その都度各自負担 ⑦広島支部担当は北九州支部との交流会
写真展の実施	①支部創立25周年を記念して会員有志の参加する写真展を開催する。 ③支部ルーム、2023年4月～9月の約半年、費用約1万円
安全登山推進	①登山計画書類の点検及び確認(支部例会、個人山行を含み)年間360件.山行実施者は事前に山行計画書およびリスク評価表を指導部に提出し承認を受ける。
県民ハイキングの実施	②広島県山岳・S C 連盟主催 県民ハイキングの実施担当 ⑤年12回実施のうち1回を担当、派遣スタッフ5名

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

四国支部	
第11回小島烏水祭	①小島烏水顕彰碑前にて碑前祭（献花、詩吟、山の歌斉唱ほか）を実施する。
	②主催：日本山岳会、主管：日本山岳会四国支部
	③峰山公園（高松市）
	④2023年4月8日（土）予定
	⑤会員参加者80名程度、一般参加者20名程度
	⑥会報誌「山岳」、支部Webほか
	⑦400,000円
	⑧4月9日予定の親睦登山：高知県立牧野植物園
山の日関連事業	①親子安全登山教室を実施する。
	②徳島県や他団体との連携事業
	③剣山周辺
	④8月（山の日）
	⑤一般参加者20名、自治体職員20名、会員参加者5名、その他
	⑥自治体広報誌
山岳古道調査事業	①日本山岳会120周年記念事業としての古道調査を実施する。
	②主催：日本山岳会四国支部
	③焼山寺道・太龍寺道、石鏡山
	⑤会員参加者20名 ⑥四国支部Web
登山道整備事業	①草刈りなどの登山道整備を行う。
	②NPO法人との連携事業
	③落合峠周辺（三好市東祖谷落合）
	④年2回程度
	⑤会員参加者10名、他団体10名
	⑥支部Web
自然公園等巡視パトロール活動	①公園区域内の不法投棄監視、標識等の巡視など
	②NPO法人との連携事業
	③自然公園等
	④通年
	⑤会員参加者20名
	⑥支部Web
福岡支部	
第6回夏山フェスタ in 福岡 2023	①「山の日」にちなみ登山関連の各専門家によるセミナー、トークショー、自治体やメーカーによる登山情報相談ブースなど、登山知識ならびに自然保護意識の向上につながるイベント
	②主催：夏山フェスタ in 福岡 2023・協力：日本山岳ガイド協会、日本山岳会福岡支部、北九州支部、福岡県山岳連盟、福岡県勤労者山岳連盟、全九州アルパインガイドクラブ
	③開催場所：電気ビル共創館みらいホール
	④6月24日（土）・25日（日）
	⑤講師：10名／スタッフ：50名／一般参加者：5,000人
	⑥告知方法：テレビ新聞ラジオ、自治体広報誌、Webなど
	⑦おおよその経費：総予算約500万
	⑧その他（特筆すべき事項があれば）
ロングトレイル古道踏査	①福岡大分県境を歩く（耶馬溪～英彦山）を予定
	②主催：日本山岳会福岡支部・協力：全九州アルパインガイドクラブ
	③開催場所：耶馬溪～英彦山）を予定
	④日程等（決まっていない場合は記入不要）
	⑤講師：2名／スタッフ：5名／一般参加者：各30名程度
	⑥告知方法（必要があれば）（新聞、自治体広報誌、支部のWebなど）
	⑦おおよその経費
	⑧その他（特筆すべき事項があれば）

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

自然観察会	①内容：植物、地質などの観察山行
	②主催：日本山岳会福岡支部・協力：会員の講師
	③開催場所（決まっていない場合は記入不要）
	④日程等（決まっていない場合は記入不要）
	⑤講師：会員の講師
	⑥告知方法（必要があれば）（新聞、自治体広報誌、支部のWebなど）
	⑦おおよその経費
	⑧その他（特筆すべき事項があれば）
山の講演会	①内容：山に関する講演会を計画する
	②主催：日本山岳会福岡支部
	③開催場所（決まっていない場合は記入不要）
	④日程等（決まっていない場合は記入不要）
	⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者
	⑥告知方法（必要があれば）（新聞、自治体広報誌、支部のWebなど）
	⑦おおよその経費
	⑧その他（特筆すべき事項があれば）
<b>北九州支部</b>	
夏山フェスタ in 福岡	①山の日制定記念事業
	②夏山フェスタ in 福岡実行委員会
	③電気ビルみらいホール
	④講師 20名／スタッフ 35名／会員参加者 7名／一般参加者 3900名
	⑤パンフレット、新聞、Web
	⑥夏山フェスタ in 福岡実行委員会が行っている
	⑦当支部会員は会場整理、整備、案内担当
槇有恒碑前祭	①槇有恒来福記念碑前祭
	②日本山岳会北九州支部
	③北九州市門司区 風師山
	④10月29日
	⑤会員参加者／一般参加者 50名
	⑥支部会報、新聞、支部Web
	⑦20,000円（懇親会は別途）
	⑧毎年10月末日曜日開催
家庭裁判所	①少年補導委託登山
	②家庭裁判所、北九州支部
	⑤少年、家族、裁判所職員、北九州支部会員
	⑥無
	⑦無
平尾台外来種駆除	①平尾台ボランティア活動
	②日本山岳会北九州支部
	③平尾台
	⑤日本山岳会北九州支部会員
	⑥会報、Web
	⑦無し
	⑧各個人参加で行っている
森林保全巡視活動	①森林保全巡視活動
	②九州森林管理局より委託、日本山岳会北九州支部
	⑤日本山岳会北九州支部会員
	⑥会報、Web
	⑦無し
⑧各個人参加で行っている	
自然保護巡視活動	①平尾台、若杉山自然保護巡視活動ボランティア活動
	②日本山岳会北九州支部
	⑤日本山岳会北九州支部会員
	⑥会報、Web
	⑦無し
⑧各個人参加で行っている	

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

小学校、幼稚園登山	①小学校、幼稚園登山
	②幼稚園、小学校、日本山岳会北九州支部
	③風師山、英彦山
	⑤園職員、学校教諭、保護者、日本山岳会北九州支部会員
	⑥ Web、新聞
	⑦無
山の日記念事業家族登山	①家族登山、一般、会員
	②日本山岳会北九州支部
	③風師山
	④山の日
	⑤日本山岳会北九州支部会員、一般家族
	⑥ Web、新聞、地方自治体
	⑦無
支部高齢者向登山	①支部高齢者向登山
	②日本山岳会北九州支部
	④月1回開催予定
	⑤日本山岳会北九州支部高齢者会員
	⑥会報、Web
	⑦無
他支部交流会	①他支部交流会、支部交流会
	②日本山岳会広島支部 北九州支部
	⑤日本山岳会広島支部 北九州支部
	⑥会報、Web
	⑧年に一度広島支部と交互に開催している
<b>熊本支部</b>	
登山教室	①春と秋の花の観賞を兼ねた登山教室で、会員が講師となり、読図等を指導する。一般募集。
	②支部主催
	③春 九重山系黒岳 秋 市房山
	④春 2023/5/23 秋 2023/10/22
	⑤会員 20名一般参加 10名程度
	⑥熊日新聞タウンパケット
	⑦貸切バス代 100,000円程度
登山技術講習会(岩登り)	①会員のリーダー研修と参加者の登山技術の研修を実施する
	②支部主催
	④6月11日
	⑤会員 15名
	⑦資料代 15,000円程度
森林巡視登山	①森林管理局から委託された森林巡視員を中心とする会員で春と秋登山道の保全と清掃を実施
	②支部主催
	③春 二つ岳(高千穂町) 秋 三の岳
	④春 4月23日 秋 11月19日
	⑤会員・会友 15名程度
	⑦車両借上代 50,000円程度
干支の山	①例年干支の付く山(本年度は卯の付く山)登山を一般募集にて実施している。
	②支部主催
	③宝満山(ウサギ道)
	④5月14日
	⑤会員 20名一般 10名
	⑥熊日新聞タウンパケット
	⑦貸切バス代 100,000円程度
登山技術研修会(沢登り冬山登山)	①主に登山技術講習会(岩登り)参加者を対象に、夏は沢登り、冬は冬山登山で実地研修を行う。
	②支部主催
	③夏 矢谷溪谷 冬未定
	④夏 2023/7/30 冬 2024/2/10～2/11
	⑤夏 15名程度 冬 5名程度
	⑦車両借上代 30,000円程度 冬未定

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

山の日登山祭	①山の日制定以降、県山岳・スポーツクライミング連盟と共に毎年8月11日に実施。例年県内高等学校山岳部の協力を得て、生徒による山の日宣言を行っている ②支部並びに県山岳・スポーツクライミング連盟共催 玉名市、荒尾市後援 ③小岱山 ④8月11日 ⑤日本山岳会会員、県山岳・スポーツクライミング連盟会員30名/参加者200名程度 ⑥熊日新聞タウンパケット/山の店・自治体等へのポスター掲示 ⑦印刷費、会議室使用料等30,000円程度
ファーストエイド講習会	①登山における傷病者への初期対応技術の向上を図り、事故や遭難の減少、救命率の改善、後遺症の軽減を目指し開催する。一般募集。 ②支部主催 ④2023/10/14～10/15 ⑤講師1名 会員20名 一般20名 ⑥熊日新聞タウンパケット ⑦資料代50,000円程度
山の写真展	①会員・会友が撮った写真を一般公開する「山の写真展」を開催する ②支部主催 ④2023/12月～2024/1月 ⑤運営スタッフ会員5名 記帳者60名 閲覧者200名程度 ⑥熊日新聞タウンパケット ⑦会場費等30,000円程度
会員の交流会	①夏のビールパーティー、冬の新春晩餐会で会員の親睦を図る ②支部主催 ④夏 2023/8/19 冬 2024/1/13 ⑤参加者 会員会友30名程度 ⑦150,000円程度
北アルプス遠征	①会員有志を派遣し北アルプス等への登山を行い登山技術の向上を図る ②支部主催 ③奥穂高岳 ④2023/5/2～5/7 ⑤会員6名程度 ⑦一人70,000円程度
知的障害者対象支援「登山教室」	①里山を中心に知的障害者とその保護者を対象に実施する ②支部主催 ⑤会員20名 障害者15名 保護者20名 ⑦資料代10,000円程度
<b>東九州支部</b>	
第10期登山入門教室	①山登りの初心者を対象に募集し支部員が講師を務め登山教室を開催する。 ②支部主催 ③大分市内ホルトホール、県内山岳 ④5月～次年1月まで。 ⑤支部員が講師/スタッフ5名程度/一般参加者を20名～30名ほど集め開催する。 ⑥支部報、新聞、自治体広報誌など。大分市内スポーツショップ ⑦会場費 2,000円/1回、(座学3回) ⑧座学 3回、実践講座 3回を(予定しています。)
第20回体験登山大会	①初心者を対象に山登りの楽しさ、面白さを体験してもらい登山の普及活動につなげたい。 ②支部主催 ③久住山 ④9月の第一日曜日(予定) ⑤会員スタッフ 10名～20名/一般参加者 50名～100名 ⑥支部報、新聞、自治体広報誌など。
山の日登山	①大分県内山岳団体(大分県山岳連盟、大分県勤労者山岳会、日本山岳会東九州支部)により開催する登山大会「ふるさとの山に登ろう！」 ②大分県内市町村持ち回りで場所を選定し開催する。 ③8月11日「国民の祝日(山の日)」に合わせて開催。 ④各団体から2名～3名ずつ/山岳関係者20名～30名/一般参加者50名～100名 ⑤新聞・自治体広報誌・支部webなど。

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

スズタケ枯死とシカの食害調査	①祖母・傾山山系の本谷山西側稜線に定点観測地点を設け「スズタケ枯死とシカの食害との関係」を調査。 ②大分県植物談話会と東九州支部の共同作業。 ③定点観測地点（祖母・傾山山系の本谷山西側稜線） ④年2回（6月第一土曜日、10月第一土曜日） ⑤大分県植物談話会5名～10名 / 支部会員10名～15名 / 一般参加者 無 ⑥支部報・支部webなど ⑦交通費（支部旅費規定による）2,000円程度 / 1台（自家用車）
九州5支部集会	①九州5支部（北九州、福岡、熊本、宮崎、東九州）の親睦を図るための交流会を開催する。 ②今回の担当東九州支部 / 九州管内各支部 ③法華院山荘及び、御池上部の遭難慰霊碑前 ④8月5日（土）～8月6日（日） ⑤本部 松田宏也常務理事、前）東九州支部長加藤英彦氏 / スタッフ5名～15名 / 会員参加者30名程度、九州管内の参加者未定。 ⑥支部報・支部webなど ⑦会費 13000円程度 ⑧例年の支部行事（山の安全を祈る集いに合わせて）開催。コロナ過で平成29年（北九州支部）から中止となっていた。
韓国山岳会蔚山支部との交流会	①2005年（平成17年）から韓国側訪問団が大分市を訪れて以来、韓国蔚山支部との交流が始まり相互訪問交流を続けている。 ②今回は、東九州支部が国内に招待する。 ③国内、大分県内（予定） ④会員参加者10名～20名程度 / 韓国側20名～30名程度
<b>宮崎支部</b>	
ときめき家族登山	①（主に子供とその家族を一般公募し、自然を愛する子供の育成に努める） ②主催・協力（支部会員） ③開催場所 ④日程等 ⑤会員参加者（約15名） 一般参加者（約30名） ⑥告知方法（新聞など） ⑦おおよその経費（受益者負担） ⑧その他
家庭裁判所少年補導委託登山	①内容（例年実施している宮崎家庭裁判所から委託される少年補導登山） ②主催（JAC 宮崎支部）・協力（宮崎家庭裁判所友の会） ③開催場所 ④日程等 ⑤会員参加者（約7名） ⑥告知方法 ⑦おおよその経費 ⑧その他（特筆すべき事項があれば）
山の日イベント	①（山の日に併せて、他山岳会と合同でイベントを開催する） ②主催（宮崎市山岳協会） ③開催場所 ④日程等（8月11日） ⑤会員参加者（約20名） 一般参加者（約100名） ⑥告知方法（新聞など） ⑦おおよその経費（受益者負担） ⑧その他
宮崎ウェストン祭	①内容（例年、ウェストン顕彰碑がある高千穂町で顕彰祭を実施している） ②主催・共催（高千穂町とJAC 宮崎支部） ③開催場所（宮崎県高千穂町五ヶ所三秀台） ④日程等（11月3日） ⑤会員参加者（支部会員約25名）、一般参加者（総数約150名） ⑥告知方法（新聞、テレビなど） ⑦おおよその経費（支部負担約3万円） ⑧その他（宮崎支部会員以外のJAC会員の多数の参加者もある）

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師／スタッフ／会員参加者／一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他

令和5年度活動計画 支部

森づくり活動	①内容（植樹・育林作業） ②主催・協力（宮崎市山岳協会として実施） ③開催場所（双石山登山道周辺） ④日程等（期日は未定だが年に3回程度実施） ⑤支部会員参加者（約20名）、一般参加者（約50名） ⑥告知方法（各団体間のメール、掲示板など） ⑦おおよその経費（未定） ⑧その他
宮崎市公民館まつり	①宮崎市公民館を年間を通して利用する団体による年一回の展示会 ④日程等（例年11月）
清掃活動	①内容（小谷登山口周辺の清掃美化活動） ②主催（宮崎支部）・協力（宮崎市山岳協会） ③開催場所（双石山登山口周辺） ④日程等（12月第2土曜日） ⑤支部会員参加者（約20名）一般参加者（約50名） ⑥告知方法（各団体間のメール、掲示板など）
山岳古道調査	①120周年記念事業「古道調査活動」 ②支部 ③薩摩街道・飫肥街道・霧立越 ④延べ8回 ⑤宮崎県教育委員会職員、支部会員3～10名/回 ⑥メール、電話 ⑦ガソリン代、他（支部予算より）
<b>高尾の森づくりの会</b>	
小下沢国有林の森づくり活動	①多様性のある森林育成の為、除間伐、下草刈り、植樹、動物対策、作業道の補修などを実施。 ②支部主催 ③東京都八王子市北高尾の小下沢国有林 ④毎月第2土曜日 ⑤毎月支部会員参加者60名程度を予定⇒年間延べ720名 ⑥支部のWebや支部内メール通知などにより告知 ⑦消耗品費/コピー代など383,000円
木下沢都有林の森づくり活動	①多様性のある森林育成の為、除間伐、下草刈り、植樹、動物対策、作業道の補修などを実施。 ②支部主催 ③東京都八王子市裏高尾の木下沢都有林 ④毎月第4日曜日 ⑤毎月支部会員参加者15名程度を予定⇒年間延べ180名 ⑥支部のWebや支部内メール通知などにより告知 ⑦消耗品費/コピー代など240,000円
三宅島緑化再生活動	①火山災害跡地の緑化再生活動 ②支部主催 ③三宅島 ④毎年春と秋 ⑤春と秋各々スタッフ5名程度/支部会員参加者20名程度 ⑥支部のWebや支部内メール通知などにより告知 ⑦消耗品費/コピー代など70,000円
森づくり展示会などの開催	①高尾山のふもとのTAKAO599ミュージアムにて展示会「高尾の森の生き物たち」を実施 ②TAKAO599ミュージアム主催/支部協力 ③高尾山のふもとのTAKAO599ミュージアム ④3月末の1週間 ⑤支部会員参加者延べ50名程度/一般参加者延べ800名を予定 ⑥八王子市のWeb/支部のWebなどにより告知 ⑦通信費/運搬費など40,000円

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他



令和5年度活動計画 支部

青少年向け森林環境教育活動	①青少年を当会活動地に招き、森林環境教育活動を実施。
	②主催(京王電鉄)・協力(支部)
	③東京都八王子市裏高尾及び北高尾の支部森づくり活動地
	④4月から6月まで毎月一回
	⑤スタッフ延べ10名程度/支部会員参加者延べ70名程度/一般参加者延べ90名を予定⇒年間延べ170名
	⑥主催者のWeb等より告知
	⑦消耗品費/コピー代など70,000円
「高尾の森通信」発行	①会員向け情報発信の一環として支部報を発行
	②主催(支部)
	④毎年4回発行
	⑥会員向けに郵送/支部のWebにPDF形式にて掲載
	⑦印刷製本費など880,000円
委員会、例会	⑧発行部数 毎号800部
	①幹事会の実施
	②主催(支部)
	③主に 立川市の女性会館
	④毎月 偶数月/集合形式 奇数月/Web開催
	⑤会員参加者
	⑥会員である幹事向けのメール通知
⑦会議費・会場等借用費など30,000円	
支部総会	①総会の実施
	②主催(支部)
	④年一回 6月中旬
	⑤会員参加者
	⑥会員書面通知
	⑦会議費・会場等借用費など287,000円

凡例：①内容、②主催・協力、③開催場所、④日程等、⑤講師/スタッフ/会員参加者/一般参加者、⑥告知方法、⑦おおよその経費、⑧その他